大型ハイブリッドノンステップバス

（ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ電気式・10.5mクラス）

製作仕様書

川崎市交通局
自動車部運輸課

大型ハイブリッドノンステップバス（ディーゼル電気式・10.5mクラス）　製作仕様書

2005年以降国土交通省ノンステップバス標準仕様認定車・移動円滑化基準適合・平成21年排出ガス規制適合
平成27年重量車燃費基準達成・九都県市指定低公害車・中期ブレーキ安全規制適合・平成10年騒音規制適合

Ⅰ.	まえがき・・・・・・・・・	1
Ⅱ.	総則・・・・・・・・・	2
Ⅲ.	細則	
S.	シャシ・エンジン関係・・・・・・・・・	5
A.	主要構造・・・・・・・・・	8
B.	扉関係・・・・・・・・・	10
C.	窓関係・・・・・・・・・	15
D.	床関係・・・・・・・・・	18
E.	座席関係・・・・・・・・・	19
F.	電装品関係・・・・・・・・・	22
G.	仕切構造及び握棒関係・・・・・・・・・	31
H.	通風・冷房関係・・・・・・・・・	33
J.	車外取付品・・・・・・・・・	35
K.	車内取付品・・・・・・・・・	37
L.	塗装・・・・・・・・・	43
M.	積込品・・・・・・・・・	44

大型ハイブリッドノンステップバス（ディーゼル電気式・10.5mクラス）主要仕様

項　　目	仕　　様　　内　　容
構　　造	乗合自動車ワンマンバスで、装備する諸装置は堅牢で性能良好なものであり、かつ道路運送車両法の保安基準に適合した構造であること 2005年以降国土交通省ノンステップバス標準仕様適合（パターンA 頻繁乗降型） 平成10年騒音規制適合 移動円滑化基準適合
寸　　法	全長10.5m、全幅2.5m、全高3.3m（各寸法は目安であり局の承認を得ること）
原　動　機　等	ディーゼル電気式ハイブリッド 平成21年排出ガス規制適合 平成27年重量車燃費基準達成 九都県市指定低公害車
車高調整装置	扉連動機能付
動力伝達装置	メーカー標準（マニュアルトランスミッションの場合は、エアーコントロール式）
ブ　レ　ー　キ	中期ブレーキ安全規制適合
オルタネーター	ブラシレス型
燃料タンク容量	160リットル以上(不可能な場合は、局と調整、承認を得ること)
室　内　塗　装	メーカー標準（国土交通省2005年以降ノンステップバス標準仕様対応）
車いすスロープ板	携帯式スロープ板、格納箱は中扉優先席側仕切り部に縦置き製作(不可能な場合は、局と調整、承認を得ること)
出入口扉構造	前扉：グライドスライドドア 中扉：引き戸（上部のみ明窓付）
前扉開閉装置	メーカー標準
中扉開閉装置	メーカー標準
側　　窓	上部引き違い、下部固定窓
行き先表示器	支給　ＬＥＤ式　オージ製局指定品取付（緊急スイッチ取付）　取付場所は、左第3柱から第4柱の間とする(不可能な場合は、局と調整、承認を得ること)　局指定場所へ引取のこと
床　上　張　材	メーカー標準（国土交通省2005年以降ノンステップバス標準仕様対応、JABIA防滑性上張材登録品）
座席上張材	支給（JABIA 05年度標準仕様適合シート表皮材登録品）
運　転　席	前後・上下無段階調節、リクライニング機能、ヘッドレスト、2点式ELRシートベルト付
灯　火　関　係	2006年1月1日以降適用の改正保安基準適合
放　送　装　置	小田原機器製音声合成放送装置、系統設定器、操作器支給品取付　局指定場所へ引取のこと。音声合成放送装置本体の取付は、緊急放送ラジオ取付スペースも設けること
インターホン	メーカー標準
停留所名表示器	本体のみ支給、前行先表示器室室内蓋部取付　局指定場所へ引取のこと
室　内　灯	ｺﾞｰﾙﾄﾞｷﾝｸﾞ製KD-2B721S又はレシップ製SYW-A80同等品、4灯 （不可能な場合は、局と調整、承認を得ること）
降車合図ボタン	オージ製（WS-260、261、262）車いす席用取付
車外照射灯	中扉取付
乗降中表示灯	LED式、淡黄色、車椅子乗降表示対応型
天井換気扇	藤森ASC-80SⅡBL（ブラシレスモーター型、2個）
デフロスタ	メーカー標準
ヒ　ー　タ　ー	メーカー標準　　2個以上
料　金　箱	小田原機器RX-FNS（本体）支給、 料金箱台は国土交通省ノンステップバス標準仕様に適合するように製作すること（車輪止格納庫(蓋付)兼用）
室内広告枠	稲垣9364バンド式同等品、左8枚、右10枚以上
室外広告枠	なし

川崎市交通局乗合自動車製作仕様書

1　本仕様書は川崎市交通局乗合自動車ワンマンバスとして使用するためのものであって、この仕様書に示す諸装置を備え構造堅牢で性能良好なものとし、かつ道路運送車両法の保安基準に違反しない構造装置とすること。

2　この車両に使用する資材及び部品は、特に指示するものを除き日本工業規格及び自動車安全基準合格品を使用すること。

3　適　用　範　囲

（1）　用　途　　乗合自動車ワンマンバス

（2）　車　両　　a　リヤエンジン形で排気量、全長、全幅、全高は局の承認を受けること。軽油を燃料とし、アイドリングストップアンドスタート装置付属の車両を基準車とし架装すること。

b　組立部品中、特に規格の変更を必要とする場合は、事前に書面を提出して当交通局の承認を得ること。

4　標準乗降方式及び扉構造

（1）　前　乗（グライドスライド扉）　――――――――――　中　降（引き戸扉）

（2）　前扉、中扉は、それぞれ左フロントオーバハング部、左ホイルベース間部にあること。

5　仕様書の記入方法

バス車体規格による分類とし、ノンステップバス標準仕様を基本とする。又、特別仕様・特記事項等が記載されているものは、それを優先とすること。

総　　則

1	本仕様書は乗合自動車ワンマンバスの製作に適用する。	
2	購入車両、形式及び両数	
	年　　式	平成２６年式
	種　　別	大型ハイブリッドノンステップバス（ディーゼル電気式）
	型　　式	リヤエンジン型　ノンステップバス　10.5mクラス
	乗降方式	前扉乗車 ――――――――― 中扉降車
	購入車両数	別途指示による
	特記事項	2005年以降国土交通省ノンステップバス標準仕様適合・移動円滑化基準適合・平成21年排出ガス規制適合 平成27年重量車燃費基準達成・九都県市指定低公害車・中期ブレーキ安全規制適合・平成10年騒音規制適合
3	納入期間　　契約締結日から平成２６年２月２８日まで。　なお、納入日は当局と協議し決定する。	
4	納入場所　　局指定場所	
5	車両の製作は本仕様書関係規格、添付図面及び関係法規に適合すること。 なお、不明な点については十分打ち合わせを行い、確認の上書類または図面を取りかわし誤りのないようにすること。	
6	車両の製作、材料、部品についての特許その他権利上の事項に注意し、問題が生じたときは、製作者がその責任を負うこと。	
7	車両の製作にあたっては、次の点に注意すること。 （１）乗客が安全で乗り心地よく、整備作業が容易で確実に出来る構造で作業を妨げるものがないこと。 （２）重要保安関係装置（かじ取り、制動、走行、電気配線及び配管系統）は運行保安上特に重要であるので、各部作業についての検査は厳重に実施すること。 （３）車体外部から発錆しないように、完全な防錆を施工すること。また、外部塗装についてのダメ塗りは認めない	
8	車両の製作に先立ち次のものについて当局の承認を得ること。 （１）図面及び書類（各２部ファイル綴りにして提出すること） a　当局仕様に基づく製作者の仕様書 b　車体三面図(1/50)、塗装要領図(1/30)、デザイン図(艤装三面図)(1/30) c　車体配線図(シャシ関係結線図、車体側電気結線図、バスクーラー結線図、実態配線図)	

	d　車体骨格図(1/40)、天井配置図、運転席囲い図(料金箱取付部含む)、床点検蓋図 e　床下配置図、足載せ台図、スイッチボックス配置図 f　座席配置図、スロープ板格納図 g　諸元表・重量分布計算書 h　車台及び機関番号表 i　その他必要な資料 （２）製作者は契約締結後速やかに製作に関する工程表を提出すること。なお、提出後変更を生じたときは、直ちに変更理由を示して再提示すること。
9	車両の検査については、本仕様書、関係規格、添付図面及び関係法規により次のとおり行う。 （１）随時検査（工場） 請負者は車体製作工場において完成時に当局の検査を受けること。 請負者は検査願を事前に提出すること。 本検査において発生した指摘事項は随時検査（販売会社）までに修正を行うこと。 請負者は指摘事項の内容を随時検査報告書として２部作成し、１部を当局検査員に提出すること。 （２）随時検査（販売会社） 請負者は納入前に販売会社店頭において当局の検査を受けること。 請負者は検査願を事前に提出すること。 本検査において発生した指摘事項は納車時検査までに修正を行うこと。 請負者は指摘事項の内容を随時検査報告書として２部作成し、１部を当局検査員に提出すること。 （３）収納検査 請負者は新規検査及び登録完了後、当局指定営業所に納車し、収納検査を受けること。 請負者は納入報告書を納車営業所毎に２部作成し、１部を各納入先営業所整備係責任者に提出すること。
10	納車までにかかる費用（回送、新規検査及び登録等）は請負者の負担とする。ただし、自動車重量税、自動車取得税、リサイクル料金は納入後請負者からの請求により当局が請負者に対し支払うものとする。自動車事故賠償責任保険については当局が加入し保険証書を支給するものとする。

11	車両納入の際、次のとおりの図面と書類を提出すること。 （１） 車体写真（前面、後面、左右側面、室内前後、中扉付近、運転席付近、ダッシュ計器盤、フロントステップ付近（料金箱未取り付状態可）、優先席付近、天井関係　１２枚、カラーキャビネ版提出（前後、左右の写真は局番号が入っていること。室内写真はビニールを剥がしてあること。また、今回の仕様変更部分は必ず含めること。）また、前述のデジタルデータを収めたＣＤ－ＲＯＭを１枚提出すること。 （２） 自動車検査証写し　２部 （３） シャシ、エンジン取扱説明書、部品カタログ（シャシ、ボデー）及び整備解説書。何れもＣＤ－ＲＯＭでの供給可。 a　納入車庫　×　各1 b　本課　　×　各1 （４）８項（１）で定める図面（Ａ３）、製作仕様書及び書類の確定版をファイル綴りにして、納入車庫数＋１部（本課）を速やかに提出すること。
12	納車後の保証は次のとおりとする。 （１）納車後不具合が発生した場合は、当局の指示に従い早急に対応すること。 （２）保証の期間は、納車日から１年間またはメーカー保証のうち長い期間とする。ただし、設計、製作、材質に責あるときは、別途協議の上当局裁定に従うこと。 （３）納入後、当局の求めにより新車点検を行うこと。また、１か月後及び６か月後には車体内外のビス類の増締めを各営業所において実施すること。 （４）当局に当該車両在籍の間、修理､点検､保守等のサービス及び部品供給が迅速に行える体制を整えていること。

S　シャシ・エンジン関係

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
S１００. 車両形式	110	車名	メーカー標準	
	120	型式	メーカー標準	
	130	全寸法		
	131	全長	メーカー標準	10.40m～10.60m
	132	全幅	メーカー標準	2.49m
	133	全高	メーカー標準	2.90m～3.50m
	140	オーバーハング		
	141	フロント	メーカー標準	
	142	リヤ	メーカー標準	
	150	ホイールベース	メーカー標準	
S２００. 車両重量	210	車両総重量	メーカー標準	車両本体はできる限り軽量化すること
	220	乗車定員		
	221	座席	パターンＡ：メーカー標準	パターンＡ
			パターンＢ：メーカー標準	
			パターンＣ：メーカー標準	
	222	立席	パターンＡ：メーカー標準	パターンＡ　立席はできる限り多くとること
			パターンＢ：メーカー標準	
			パターンＣ：メーカー標準	
	223	乗務員	メーカー標準	
	224	計	メーカー標準	71名以上（定員はできる限り多くとり、局の承認を得ること）
S３００. エンジン	310	シリンダー	メーカー標準	ディーゼルエンジン
	320	冷却系統		
	322	ﾗｼﾞｴｰﾀｼｬｯﾀｰ	メーカー標準（なしも含む）	
	323	ファン	メーカー標準	
	330	潤滑系統		
	331	オイルフィルタ	メーカー標準	
	340	ターボチャージャー	メーカー標準（なしも含む）	
	350	エアークリーナー	湿式エレメント（OPT乾式ｴﾚﾒﾝﾄ）	湿式エレメント(不可能な場合は、局と調整、承認を得ること）
	380	尿素タンク	メーカー標準（なしも含む）	
S４００. 車軸関係	410	タイヤ		
	411	銘柄	メーカー標準	
	412	種類	ラジアル	
	413	サイズ	メーカー標準	
	414	パターン	メーカー標準	耐磨耗性重視タイヤ装着のこと

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｓ４００． 車軸関係	420	ディスクホイール		
	421	サイズ	メーカー標準	
	430	ステアリング		
	432	パワーステアリング	付	
	460	車高調整装置	降下方式：メーカー標準 ・下げ量：ｽﾛｰﾌﾟ板角度9度以下になるｽﾃｯﾌﾟ高さまで降下（ｽﾃｯﾌﾟ高さ285㎜以下） ・降下：復帰時間５秒程度 車高上げ装置：メーカー標準 ・上げ量：30㎜以上 ・上げ時間：５秒程度 ・扉連動：なし	(1)降下方式：メーカー標準 ・下げ量：ｽﾛｰﾌﾟ板角度7度以下になるｽﾃｯﾌﾟ高さまで降下（ｽﾃｯﾌﾟ高さ270㎜以下） ・降下：復帰時間５秒程度 (2)車高上げ装置：メーカー標準 ・上げ量：30㎜以上 ・上げ時間：５秒程度 ・扉連動：付（メーカー標準位置にスイッチ取付） (3)車高調整装置作動中は警告灯が点灯すること (4)車高アップは設定速度以上で警告と伴に強制復帰。また、設定速度以下に落ちた場合は、車高アップ状態に戻ること
Ｓ５００． 動力伝達装置	510	トランスミッション		
	511	方式	メーカー標準(ＡＴ又はＭＴ)	(1)MTの場合はエアー(フィンガー)コントロール付 (2)エアードライヤ付
	512	変速比	メーカー標準	
	520	終減速機		
	521	方式	メーカー標準	
	522	減速比	メーカー標準	
	530	クラッチ	メーカー標準 (MTのみ)	(1)ノンアスベスト材 (2)早期摩耗がないこと
Ｓ６００． ブレーキ	610	排気ブレーキ	付(メーカー標準)	
	620	ABSブレーキ	メーカー標準(なしも含む)	
	630	リターダ		
	631	方式	メーカー標準(なしも含む)	
	632	銘柄、型式	メーカー標準(なしも含む)	
	640	駐車ブレーキ		
	641	方式	ホイールパーク式	
	642	銘柄、型式	メーカー標準	
	643	取付位置	メーカー標準	(1)チェンジレバー右側ダッシュ部　操作し易い位置とする (2)足と干渉しないこと

区　　分	仕　様　項　目	標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｓ７００． 電　装　品	710	オルタネーター	
	711	銘柄	メーカー標準	
	712	型式	メーカー標準	ブラシレス型
	713	電圧	２４Ｖ	
	714	容量	メーカー標準	消費電力に対して充分な容量であること
	715	レギュレータ	メーカー標準(なしも含む)	
	720	バッテリ		
	721	銘柄	メーカー標準	
	722	型式	メーカー標準(ISS装置付の車両はサブバッテリ付き)	(1)ISS装置付の車両は190AH以上 (2)バッテリ側面は点検容易な白色ケースとする
	723	電圧	２４V	
	724	容量	メーカー標準	
	730	メータ		
	732	タコグラフ	メーカー標準(なしも含む)	
	734	タコメータ	メーカー標準	付
	740	ホーン	エアー式	電磁式エアーホーン
Ｓ８００． そ　の　他		低公害装置	電気式ハイブリッドシステム（メーカー標準)	(1)国土交通省認定の最新排出ガス規制に適合していること (2)大型ノンステップバスと同等の登坂能力を有すること (3)重量車燃費基準達成車であること (4)九都県市指定低公害車の指定を受けていること
	810	燃料タンク		
	811	容量	メーカー標準	160ﾘｯﾄﾙ以上
	812	取付位置	左置き	(1)車体左ホイールベース間 その他の場合は図面を提出し局の承認を得ること
	813	その他	フィラーキャップ：キーなし、つまみなし	ﾌｨﾗｰｷｬｯﾌﾟ：キーなし、つまみ付
	820	配管		
	821	ブレーキ配管	メーカー標準	
	822	燃料配管	メーカー標準	
	823	集中給油装置配管	メーカー標準(なしも含む)	
	830	集中給油装置		
	831	銘柄	メーカー標準(なしも含む)	
	832	型式	メーカー標準(なしも含む)	
	833	駆動方式	メーカー標準(なしも含む)	
	860	アイドリングストップ装置		
	861	構造	メーカー標準(なしも含む)	付、メーカー標準位置に解除スイッチ（誤操作防止カバー付）取付
	870	エアードライヤー		
	871	エアードライヤー	メーカー標準	付

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ａ　主要構造				
Ａ１００． 構　　造	110	構造	メーカー標準	
	120	出入口位置	前扉：左フロントオーバハング 中扉：左ホイールベース間	
	130	非常口位置	メーカー標準(車両右側)	
Ａ３００． 外　　板	310	雨樋	メーカー標準	
	320	雨樋	メーカー標準 前扉部：あふれ防止材付 左＃１柱部～＃２柱後端まで 雨樋の高さ：メーカー標準 左＃１柱部に前方飛散防止機能付	前方上部：左右肩R部間、高さ20㎜ ・スポット溶接で取付を行う場合は、防錆処理を施すこと ・あふれ防止材取付部はシーリングを行うこと 図①参照
	330	フェンダー	メーカー標準	防蝕を十分にすること
	340	エアダクト	点検蓋：メーカー標準	
Ａ４００． 内　　板	410	天井	材質：メーカー標準 ・塩ビ鋼板の場合：BSP－2(クリーム色、艶あり) ・その他の材質の場合：塗装色のBS-2（クリーム色、艶あり）に順ずる	朱色又は黄赤に対して明度差２以上 材質：メーカー標準 ・塩ビ鋼板の場合：BSP-4（淡グレー色） ・その他の材質の場合：塗装色（淡グレー色）に準ずる
	420	窓柱かぶせ	色、材質共：メーカー標準	朱色又は黄赤に対して明度差２以上 色／材質共、メーカー標準
	430	腰板	材質：メーカー標準 ・塩ビ鋼板の場合：BSP-2(クリーム色、艶あり)又はBSP-4（淡グレー色､艶あり） ・その他の材質の場合：塗装色のBS-2（淡グレー色､艶あり）又はBS-4（淡グレー色、艶あり）	朱色又は黄赤に対して明度差２以上 材質：メーカー標準 ・塩ビ鋼板の場合：BSP-4（淡グレー色）又はBSP-3（濃グレー色） ・その他の材質の場合：塗装色のBS-4（淡グレー色）又はBS-3（濃グレー色）に準ずる
	440	計器板	メーカー標準	
	450	計器板下部	メーカー標準	
	460	カーテンカバー	なし	
	480	窓下縁材	メーカー標準	

区　　分	仕　様　項　目	標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ａ５００． ステップ	520	高さ	
	521	前扉口	ニーリング時地上高285㎜以下 （縁材含む） ステップの傾斜は極力少なくする	(1)ニーリング時地上高270㎜以下 （縁材含む） (2)ステップの傾斜は極力少なくする
	522	中扉口	ニーリング時地上高285㎜以下 （縁材含む） ステップの傾斜は極力少なくする	(1)ニーリング時地上高270㎜以下 （縁材含む） (2)ステップの傾斜は極力少なくする
	540	縁材		
	541	前扉口	両端カット カット量はメーカー標準 色：黄色	
	542	中扉口	両端カット カット量はメーカー標準 色：黄色	
	543	中扉後客席通路段差部		
	560	水抜穴		
	561	ステップ水抜穴	なし	
	562	引戸レール水抜穴	メーカー標準	
	590	車いすスロープ板	・スロープ板取付角度9度以下 （150㎜バスベイ及びニーリング時） ・スロープ板幅800㎜以上 ・表面は滑りにくい仕上げ ・引出し式又は脱着式で容易に取出せる位置に格納	(1)スロープ板取付角度7度以下 （150㎜バスベイ及びニーリング時） (2)スロープ板幅800㎜以上、長さ1050㎜以下 (3)表面は滑りにくい仕上げ (4)収納箱を中扉優先席側仕切り部に縦置き設置、出し入れが容易なこと (5)収納部は飛出し防止二重ロック構造とする (6)車いす降車合図ボタンリセット機能付 (7)中扉誤閉防止機能 (8)脱落防止対策を設けること
Ａ６００． 断　　熱	610	天井	
	611	断熱材	メーカー標準	
	620	側壁		
	621	断熱材	メーカー標準	
	630	エンジンルーム隔壁		
	631	断熱材	メーカー標準	整備性と断熱に留意すること
	632	構造	BA002またはこれと同等の性能をもつ構造とする	

B　扉関係

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｂ１００. 出入口扉	110	前扉		
	111	構造	メーカー標準 グライドスライド扉	
	112	有効開度	メーカー標準	
	113	軸受	メーカー標準	給脂が必要な軸受けを使用時は、給脂が容易に行える構造とする
	114	補助ローラ	なし	
	115	ガイドローラ	メーカー標準	
	116	手掛	扉内側：昇降用握棒付	扉内側：昇降用握棒付(ﾒｰｶｰ標準品、手掛兼用、朱色又は黄赤色) 扉外側：メーカー標準品取付 扉内外とも図面を提出し局の承認を得ること
	117	扉ゴム	メーカー標準(成形ゴム)	戸先スイッチが落下しないこと
	118	扉下部防塵	防塵ゴム取付	
	119	その他		(1)戸先スイッチ取付 (2)前後シャフトカバー取付
	120	中扉引戸		
	121	構造	引扉	(1)上固定窓付引扉 (2)扉各部とも指詰防止対策をとること
	122	有効開度	800㎜以上	900㎜以上
	123	扉ゴム	メーカー標準	
	124	レール	メーカー標準	
	125	戸車	メーカー標準	
	126	ガイドローラ	メーカー標準	車内ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰが戸袋外に出るときは、指詰防止対策をとること
	127	引戸振れ止め	メーカー標準 戸当り側に１組取付	
	150	扉窓		
	151	ガラス	強化熱線吸収グリーンガラス 板厚はメーカー標準	中扉は着色ガラス（レガートガラス） 強化サンベールグリーン５０または、レガート５０で、色見本を提出し、局の承認を得ること。
	152	窓ゴム	メーカー標準	
	160	立席制限鎖		
	161	種類	鎖チューブ：黄色	朱色又は黄赤色 G710.項参照のこと
	162	取付位置	床面から700㎜	

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｂ２００． 引戸用戸袋	210	戸袋		
	211	構造	外側固定窓 内側内開扉に固定窓付	扉はローレットで固定(緩み、脱落防止付)
	212	水抜穴	メーカー標準	
	213	ストッパーゴム	メーカー標準	
	220	安全装置		
	221	指詰防止装置	戸袋開口部内側柱に切欠ゴム取付	指詰防止カバー取付（ガイドローラー部分割式) 図面を提出し局の承認を得ること
	222	引戸安全装置	メーカー標準	
	230	戸袋窓		
	231	ガラス	外側・内側共 強化熱線吸収グリーンガラス 板厚はメーカー標準	外側ガラスは着色ガラス（レガートガラス） 強化サンベールグリーン５０または、レガート５０で、色見本を提出し、局の承認を得ること。
	232	窓ゴム	メーカー標準	
Ｂ３００． 扉自動開閉装置	310	戸閉機		
	311	方式	エアー電磁弁式	戸閉スイッチ付
	312	銘柄、型式	メーカー標準 (1)前扉グライドスライド扉用 (2)中扉引き戸扉用	
	313	取付位置	メーカー標準	
	314	カバー	点検カバー付	
	320	扉操作スイッチ		
	321	種類	タンプラスイッチ、銘板付 扉「開」時ON	泰平　C－81　LED式パイロットランプ付 スイッチ保護回路付
	322	電流容量	DC24V、5A	
	323	取付位置	運転席右スイッチボックス上面に、各扉用を各１個取付、銘板付	前扉用：窓側 中扉用：D席側
	330	時限継電器		
	331	銘柄、型式	メーカー標準	泰平　CT－８C（不可能な場合は、図面等を提出し局の承認を得ること)
	332	取付位置	メーカー標準	(1)運転席右側上、配電ボックス内へ取付 (2)結線はコネクタ使用のこと

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｂ３００． 扉自動開閉装置	340	間接確認装置		
	341	方式	中降：車内２光束、光電管取付	中降：車内２光束、車外１光束、光電管取付
	342	銘柄、型式	メーカー標準	泰平　光電管赤外線式
	343	取付位置	(中降：車内２光束式) 車内下部取付高さ：中扉ステップ 最下端より50㎜ 車内上部取付高さ：中扉ステップ 最下段より400㎜ 車内光電管奥行き：中扉中心 より120㎜	図③参照
	344	解除スイッチ	なし	取付(ガード付、運転席右スイッチボックス内)
	346	数量		車内用２個、車外用１個
	350	扉閉スイッチ		
	351	種類	マイクロスイッチ 扉「開」時ON	
	352	電気容量	DC24V、5A	
	353	取付位置	扉閉機に取付	
	360	予告ブザー		
	361	種類	無接点ブザー、十分な音量があること	音声方式＋チャイム＋ランプ点灯
	362	銘柄、型式	メーカー標準	ゴールドキング㈱製　ＯＧＢＡ－６４Ｋ
	363	取付位置	中扉付近に取付	中扉前柱上部に取付
	370	扉非常解放コック		
	371	種類	三方コック、前中扉用各１個 車内側赤色、車外側黒色	運転席に元コック取付 手前(上)側赤色
	372	方式	車内外操作式 操作表示銘板付	
	373	取付位置	前扉用：計器板左 中扉用：戸当側	元コック：運転席右側で客席から手の届かない位置に取付
	374	銘柄、型式	メーカー標準	運転席：泰平　T－41D
	380	機能		
	381	前扉	前扉スイッチ操作により開閉	
	382	中扉	(1)中扉スイッチの操作により0.5～0.8秒予告ブザーにより予告後開閉する。	(1)車内側間接確認装置の光軸を遮っている場合には、扉スイッチを開にしても扉は開かず乗客知らせ灯が点灯しブザーが鳴る。

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｂ３００． 扉自動開閉装置	382	中扉	(2)扉が閉まりつつある時は開扉動作はスイッチの操作に即応する。 (3)扉が開くと戸閉スイッチがONとなり、アクセルインターロックが動作し、戸開知らせ灯が点灯する。 (4)戸閉スイッチは戸先と戸当りの間隔が10㎜以内で動作し、OFFとなるよう調整することを標準とする。 (5)扉が開いているときに、乗客が間接確認装置の光軸を遮れば扉スイッチを閉めにしても扉は閉まらず、乗客知らせ灯が点灯する。 (6)戸先と戸当りの間隔が10㎜以上のときは、光軸等の安全装置が作動中の場合には直ちに開く。 (7)扉が閉まりきったあとは、走行中に扉が開かないように二重安全機能とする。	(2)スロープ板格納蓋が開いているときには、戸閉スイッチを操作しても扉が閉まらないこと。又、このときには、乗客知らせブザーの鳴きをカットすること (3)戸先と戸当りの間隔が10㎜以上のときは、光軸等の安全装置が作動中の場合には直ちに開く。 (4)乗客知らせブザーの取付け位置は局の承認を得ること。 ブザー：日工７８型（低音用）
	390	戸先スイッチ		
	391	銘柄、型式	なし	取付
	392	機能	なし	(1)扉「閉」操作時、スイッチに圧力を感じた場合にブザーが鳴り、反転して開く (2)ガード付き解除スイッチを運転席右スイッチボックス内取付
	393	取付位置	なし	前扉：後側扉戸先
Ｂ５００． 開扉発車防止装置	510	アクセルインターロック		
	511	方式	メーカー標準	メーカー標準
	512	銘柄、型式	メーカー標準	パイロットランプ付（緑）※不可能な場合は、図面等を提出し局の承認を得ること
	513	取付位置	運転席部へ取付	
	514	機能	中扉開時に作動する　(OPT)前扉用	
	515	解除スイッチ	なし	
Ｂ６００． 非常扉	610	構造		
	611	仕様	メーカー標準	ハンドル閉の静止状態及び作動方向への矢印付(白地、赤色)
	612	内板	メーカー標準	

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｂ６００． 非常扉	620	開閉機構		
	621	開閉機構	メーカー標準 開き位置保持装置付	
	622	レバー	メーカー標準	
	630	窓		
	631	構造	メーカー標準	
	632	ガラス	強化熱線吸収グリーンガラス	着色ガラス（レガートガラス） 強化サンベールグリーン５０または、レガート５０で、色見本を提出し、局の承認を得ること。
	633	窓ゴム	メーカー標準	
	640	警報ベル用スイッチ		
	641	ﾊﾝﾄﾞﾙｶﾊﾞｰ用ｽｲｯﾁ	メーカー標準	
	642	ｽﾄｯﾊﾟｰ用ｽｲｯﾁ	メーカー標準	
	650	引手金具	メーカー標準	
Ｂ７００． 点検扉 (走行装置用)	710	扉ロック装置	メーカー標準	ロックはダイヤル式とする
	720	エンジンルーム扉	メーカー標準	(1)横開きの場合、あおり防止付 (2)開き位置保持装置付
	730	注油口蓋		
	731	メインタンク注油口蓋	(1)横開き (2)車体側面裏蓋に｢軽油｣表示	(1)SUS製防傷枠を全周に取付 (2)車体側面裏蓋に「軽油」及び白文字の局番号記入
	740	注水口蓋		
	741	ﾒｲﾝｴﾝｼﾞﾝ注水口蓋	(1)横開き (2)メインエンジン用	裏面に｢LLC｣又は｢ロングライフクーラント｣表示 裏面に｢水｣表示
	743	尿素水注水口蓋	横開き尿素水用(なしも含む)	表面に｢アドブルー｣または、「尿素水」表示
	750	バッテリ格納庫蓋	メーカー標準 (1)点検給水が容易なもの (2)開き位置保持装置付蓋は防錆処理を施すこと	
	760	集中給油装置点検蓋	メーカー標準(なしも含む)	
	770	扉非常解放コック蓋	メーカー標準 室内側には、赤枠の中に 「非常コック」赤文字記入	(1)前扉用非常コック蓋内部にメインスイッチを増設する (2)スイッチは車外から操作容易なこと (3)室内外に直径8㎜の赤丸表示（塗装又はステッカー）

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｂ８００． 点検扉	810	暖房装置点検扉	なし	
	820	冷房装置点検扉	なし	
	830	引戸レール点検蓋		
	831	上部レール点検蓋	メーカー標準	開き位置保持装置付、溝付ローレット使用
	832	下部レール点検蓋	メーカー標準	開き位置保持装置付

Ｃ　窓関係

Ｃ１００． 窓	110	前面窓		
	111	構造	メーカー標準	
	112	ガラス	メーカー標準 合わせ熱線吸収グリーンガラス	
	113	窓ゴム	メーカー標準	
	120	後面窓		
	121	構造	メーカー標準	
	122	ガラス	メーカー標準 合わせ熱線吸収グリーンガラス	着色ガラス（レガートガラス） 強化サンベールグリーン５０または、レガート５０で、色見本を提出し、局の承認を得ること。
	123	窓ゴム	メーカー標準	
	130	側面窓		
	131	構造	上部引違下部固定窓 運転席右側：引違窓 特殊部窓：固定窓	
	132	窓枠	メーカー標準 (窓枠色：黒色又はシルバー色)	
	133	ガラス	メーカー標準 強化熱線吸収グリーンガラス (OPT)強化グリーン系着色ガラス	着色ガラス（レガートガラス） 強化サンベールグリーン５０または、レガート５０で、色見本を提出し、局の承認を得ること。
	134	窓ゴム	メーカー標準	
	135	サッシュロック	メーカー標準	
	140	運転席窓		
	141	構造	引違窓	サッシュロックは極力大型のものとすること
	142	ガラス	メーカー標準 強化熱線吸収グリーンガラス	
	143	窓ゴム	メーカー標準	

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｃ２００． 方向幕窓	210	前方向幕窓		
	211	構造	車体前面上部にBC102－A 系統幕と分割した方式を採用している場合は窓をフィルムで仕切る	左右共「車いす表示」
	212	ガラス	メーカー標準	
	213	窓ゴム	メーカー標準	
	220	側方向幕窓		
	221	構造	「前乗」前扉後側面上部 BC-104-B 側面窓ガラス兼用	左＃３柱＃４柱間に取付のこと
	222	ガラス	メーカー標準 強化熱線吸収グリーンガラス	強化サンベールグリーン５０または、レガート５０で、色見本を提出し、局の承認を得ること。
	223	窓ゴム	メーカー標準	
	230	後方向幕窓		
	231	構造	車体後面上部BC-001	
	232	ガラス	後面窓ガラス兼用	強化サンベールグリーン５０または、レガート５０で、色見本を提出し、局の承認を得ること。
	233	窓ゴム	なし	
Ｃ３００． 電動方向幕巻取機	310	銘柄	ユーザー支給品取付 前面、左側面、後面に行先、経路、系統などを表示	支給　局指定場所に引取のこと 銘柄：㈱オージ ※配線類は支給しない
	320	前方向幕用		
	321	型式	BF102－1480 (有効窓寸法300×1400)	デジタル式行き先表示器　DL－81A－1470Fまたは、DL－90A－1470F
	322	幕幅	1450㎜	なし
	330	側方向幕用		
	331	型式（前乗）	BF103－450H (有効窓寸法400×700)	デジタル式行き先表示器　DL－81BA－740Fまたは、DL－90B－740F 左＃３柱＃４柱間に取付のこと
	332	幕幅（前乗）	710㎜	なし
	340	後方向幕用		
	341	型式	BF101－950 (有効窓寸法200×900)	デジタル式行き先表示器　DL－81Ｆ－900Fまたは、DL－90Ｆ－940F
	342	幕幅	920㎜	なし

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｃ３００． 電動方向幕巻取機	350	操作スイッチ		
	351	操作盤	ユーザー支給品取付	支給　㈱オージ　DL-810B2A　局指定場所に引取のこと (1)取付位置は運転席右上とする (2)それぞれ配置図面を提出し、局の承認を得ること
	360	制御装置		
	361	機能	メーカー標準(三連動方式) (1)スイッチONで回転しスイッチOFFにより自動的に字幕の中心で停止すること (2)１個の操作盤で３個の巻取機本体を連動操作する、三連動式とする	(1)音声合成放送装置連動式 (2)深夜、終車表示機能 (3)自動調光機能 (4)防眩機能 (5)緊急表示機能（別途緊急スイッチの設置）
Ｃ４００．方向幕			ユーザー支給品取付	なし
Ｃ５００． 方向幕裏蓋	510	前方向幕用		
	511	構造	メーカー標準、２分割 左：下ヒンジ、右：上ヒンジ ロック方式はローレットボルト式 紺色透過式樹脂板覗窓付 詳細は添付図による	(1)左右分割式、右側パッチン錠 (2)ローレットボルトは脱落防止機能付 (3)開き位置保持装置付 (4)系統番号確認窓付（無色透過式樹脂板覗窓） (5)左右の開口向きを統一すること 図面を提出し局の承認を得ること
	520	側方向幕用		
	521	構造	メーカー標準：上ヒンジ式 ロック方式はメーカー標準 紺色透過式樹脂板覗窓付	(1)開き位置保持装置付 (2)系統番号確認窓付（無色透過式樹脂板覗窓） 図面を提出し局の承認を得ること
	530	後方向幕用		
	531	構造	メーカー標準：上ヒンジ式 ロック方式はメーカー標準 紺色透過式樹脂板覗窓付	(1)開き位置保持装置付 (2)系統番号確認窓付（無色透過式樹脂板覗窓） 図面を提出し局の承認を得ること

D　床関係

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
D１００. 床構造	110	客室床構造	メーカー標準	(1)中扉後客席通路段差式 (2)段差高さは図面を提出し局の承認を得ること (3)段差部にはA543項による縁材のほかに、F360項で指示する灯火を各段に取付
	120	運転席床段揚げ	付	乗降容易なステップ付
	130	後部床段揚げ	通路段差は１段あたり250㎜以下	(1)通路段差は１段あたり200㎜以下 (2)スロープを併用する場合はスロープ角度5°以下とし、スロープと段差の間に300㎜程度の水平部分を設ける
	140	通路	低床部の通路には段差やｽﾛｰﾌﾟを設けないこ 車椅子が移動する部分の通路幅は800㎜以上	(1)低床部の通路には段差やスロープを設けないこと。 (2)車椅子の移動する部分の通路幅は800㎜以上 (3)低床部の通路幅は600㎜以上 (4)低床部以外のスロープ角度は5°以下
D２００. 床　　張	210	床板	仕上げ15㎜以上厚 耐水合板：BD001－B、上張付	
	220	床上張		
	221	通路部	メーカー標準 滑りにくい材質又は仕上げ	滑りにくい材質又は仕上げ 色：朱色又は黄赤色に対し明度差２以上
	222	シート下部	メーカー標準	色：朱色又は黄赤色に対し明度差２以上
	223	フェンダー部	メーカー標準	色：朱色又は黄赤色に対し明度差２以上
	224	トーボード部	メーカー標準 脱着可能なマット取付	
	225	床段差部	メーカー標準 滑りにくい材質又は仕上げ	滑りにくい材質又は仕上げ 色：朱色又は黄赤色に対し明度差２以上
	226	出入口上張	メーカー標準(黄色) 滑りにくい材質又は仕上げ 前：扉開時作動範囲 中：ステップ端部から300㎜	
	230	床面押え板	通路端部は黄色とする	(1)通路端部は黄色とする (2)極力使用を避け、必要な場合はSUS製とすること
	240	床舟底張	付	
	250	水抜き金具	なし	

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｄ２００． 床　　張	270	その他		(1)床上張の熔着は特に念入りに行い亀裂等の発生がないこと (2)水の浸入がないこと (3)特にフェンダー角部は引っ張りによる亀裂の発生がないこと 図④参照
Ｄ３００． 揚　　蓋	310	取付位置	メーカー標準	デフ用揚蓋なし
	320	本体	メーカー標準	床上張同一品を張ること
	330	縁金	メーカー標準	
	340	ロック装置	メーカー標準	
	350	引手金具	メーカー標準(なしも含む)	付（浮きなどにより躓きの原因とならない構造であること）
Ｄ４００．足乗台	411	構造	メーカー標準(ボックス式)	
Ｄ５００． フェンダー	510	前輪		
	511	構造	メーカー標準	

Ｅ　座席関係

Ｅ１００． 配　　列	110	形式	メーカー標準 座席配置はパターンAパターンBパターンCの３パターンとし、左中扉前に優先席を配置 （シートパターンは添付図による）	(1)パターンA（図面を提出し局の承認を得ること） (2)優先席：横向３席（ただし、横向座席が一体の４席である場合は、全てを優先席とする） (3)折りたたみ座席：手動前向き、足踏式レバー、背・肩グリップ付 (4)折りたたみ座席は走行中がたつかないこと
	120	座席数	メーカー標準	座席配置図を提出し局の承認を得ること
	130	配置	メーカー標準	座席配置図を提出し局の承認を得ること
Ｅ２００． 上　　張	210	材質		
	211	モケット	メーカー標準	優先席：局支給品 その他：局支給品 JABIA 05年度標準仕様適合シート表皮材登録品
	212	ビニールレザー		優先席肘掛部メーカー標準品取付
Ｅ３００． 客　　席	310	銘柄、型式	メーカー標準(特殊部を除く)	背当座面分離型　　形式：図⑦参照 型式等は局の承認を得ること
	320	寸法		
	321	クッション幅	１人掛450㎜又は460㎜ ２人掛810㎜ (車いす固定部の跳上げシート除く)	

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｅ３００. 客　　席	322	クッション高さ	(1)床面からクッション上面まで約380㎜～430㎜ (2)足乗せ台部は240㎜以上 (3)優先席は、クッション上面までを400㎜程度とする(特殊部を除く)	優先席はクッション上面まで400～430㎜とする
	323	全高	メーカー標準	約850㎜
	330	シートパット		
	331	シートクッション	ウレタンフォーム	70～110㎜厚程度(標準仕上寸法)
	332	シートバック	ウレタンフォーム	
	340	背当板	メーカー標準、腰板と同色	腰板同色
	350	アームレスト		
	351	形状、材質	メーカー標準、乗降の容易さを配慮して極力突起物のないものとする	形状は肘が掛かる「0」型とし、経年変化のない樹脂性とする
	352	取付座席	前向席は全て通路又は、必要な箇所は両側に取付	(1)優先席：１席毎肘掛取付（両端以外座面から200㎜程度） ただし、座席数、定員に影響がある場合、座席配置図を提出し局の承認を得ること (2)折りたたみ座席も、腰板との隙間が大きい場合には両側取付
	360	アシストグリップ		
	361	形状、材質	メーカー標準	
	362	肩部	通路側のスタンションパイプの無いシートに取付	折りたたみ座席にも取付
	363	背当部	メーカー標準	１席１個 折りたたみ座席にも取付
	370	脚	鋼管製、色はダークグレー色 （バス車体塗装色BUS-7001）	
	380	特殊装置	非常扉部の座席は、非常時の脱出の妨げにならない構造であること	座席の固定方法は、急ブレーキなどによる乗客の荷重により外れることのない堅牢な構造であること
Ｅ４００. 最後部席	410	寸法		
	411	クッション幅	メーカー標準	シート両端に隙間がないこと
	412	クッション高さ	メーカー標準 床面より座面まで450㎜以下	

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｅ４００． 最後部席	420	シートパット		
	421	シートクッション	ウレタンフォーム	
	422	シートバック	ウレタンフォーム	
Ｅ６００． 運　転　席	610	銘柄、型式	メーカー標準	型式は局の承認を得ること
	620	調整機構	メーカー標準 前後上下調節式（4社共通仕様） ヘッドレストなし（OPT）ヘッドレスト付	(1)前後上下無段階 (2)リクライニング調整付 (3)ヘッドレスト付 (4)前後移動量は最大限確保すること (5)取付け高さは最大限低くすること
	630	シートパット		
	631	シートクッション	ウレタンフォーム	
	640	ヘッドレスト	なし	付
Ｅ９００． 座席取付品	910	サイドクッション	なし	横向き席のサイドが仕切鋼板等の場合取付
	920	シートカバー	なし	
	970	シートベルト		
	971	銘柄、型式	メーカー標準、３点式ELR	2点式ELR　シートベルト警報機能付きのこと ※標準の3点式ELR取付に変更する場合あり
	972	取付位置	運転席	差込口は右側で、垂れ下がらないよう加工すること（不可能な場合は、図面を提出し局の承認を得ること）
	980	その他		
	984	運転席肘掛		運転席側窓下部へ座席上張材同一品を使用した肘掛取付

Ｆ　電装品関係

区　　分	仕　様　項　目	標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｆ１００． 前側面車外灯	110	前照灯	
	111	灯具、電球	メーカー標準 ４灯式ハロゲンランプ	Ｈ４バルブ交換式 不可能な場合、局の承認を得ること
	120	霧灯	
	121	灯具、電球	メーカー標準	極力黄色レンズとする
	122	取付位置	メーカー標準	
	130	前側面方向指示灯（非常点滅灯兼用）	
	131	灯具、電球	メーカー標準	BF023を基本とする
	132	取付位置	前面左右に各1個取付	
	140	側面方向指示灯	
	141	灯具、電球	メーカー標準、BF006	
	142	取付位置	側面左右に各1個取付	
	160	標識灯	
	161	灯具、電球	なし	
	170	車外照射灯	
	171	前扉上部	メーカー標準（ＯＰＴ）前乗り	なし
	172	中扉上部	メーカー標準（ＯＰＴ）前乗り	付、ゴールドキングSF－20PLU＄Dを中扉外側上部に取り付け
	173	機能	出入口扉開と同時に点灯 閉戸後４～10秒後で消灯	出入口扉開と同時に点灯、閉後4～10秒後に消灯 電源は前照灯スイッチ（1段目・スモール）と連動とすること
	180	路肩灯	
	181	灯具、電球	メーカー標準、BF003－A	前照灯スイッチ（1段目・スモール）と連動とすること
	182	取付位置	後輪前方左右外板に各1個取付	
Ｆ２００． 後面車外灯	210	尾灯	
	211	灯具、電球	メーカー標準、BF002－B	ｺﾞｰﾙﾄﾞｷﾝｸﾞTSL－1R・Y2連式　その他の場合、局の承認を得ること
	212	取付位置	メーカー標準	
	220	制動灯	
	221	灯具、電球	メーカー標準	ｺﾞｰﾙﾄﾞｷﾝｸﾞTSL－1R・Y2連式　その他の場合、局の承認を得ること ※　後退灯兼用の場合にはTSL－1M3B(白色下) 取付不可能な場合、図面提出のうえ局の承認を得ること
	222	取付位置	メーカー標準	
Ｆ２００． 後面車外灯	250	乗降中表示灯	
	251	種類	なし(ＯＰＴ）付…SOS表示付	付、LED式SOS表示なし、車椅子表示対応
	252	銘柄、型式	メーカー標準	F951項参照
	253	取付位置	メーカー標準	後面左側

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｆ２００． 後面車外灯	260	番号灯		
	261	灯具、電球	メーカー標準	
	262	取付位置	メーカー標準	
	270	後退灯		
	271	灯具、電球	メーカー標準	
	272	取付位置	メーカー標準 後面左右に各１個取付	
	273	機能	変速機を後退にした時点灯	
	280	標識灯		
	281	灯具、電球	なし	
	290	エンジンルーム灯		
	291	灯具、電球	メーカー標準	(1)スイッチは防塵型とする (2)エンジン扉を開けたときに点灯すること。
	292	取付位置	ｵｲﾙ点検時に便なる位置へ取付	オイルレベルゲージとオイルフィラー部を確実に照射する位置
	293	機能	バッテリリレーがOFFの時も点灯できること	スイッチはエンジン扉内のわかりやすい位置に設け、銘板付きのこと
Ｆ３００． 車内灯	310	室内灯		
	311	灯具、電球	メーカー標準 埋込型、蛍光灯20W	(1)全埋込型　BF012－C (2)蛍光灯20W昼光色(＃１灯はレザーの遮光カバー付､フロントガラスへの反射を防止する長さ) (3)ｺﾞｰﾙﾄﾞｷﾝｸﾞKD－2B721S又は、ﾚｼｯﾌﾟSYW－A80 ※やむを得ずその他の型式を使用する場合には、カタログ等を提出し局の承認を得ること
	312	灯数	４灯 車体全長が11m以上は５灯	
	313	配置	千鳥式、＃１灯：運転席後	
	314	回路	メーカー標準、２回路	運転席後と残りの２回路、ただしスイッチは全灯で1個とする
	315	調光	右前１灯は調整式調光装置付	＃１灯と＃２灯に調整調光装置付
	316	予備灯	なし	
	320	方向幕灯		
	321	前方向幕灯	蛍光灯10W×２灯(白色) 電源は前方行先箱内 （ＯＰＴ）２０W×２灯	なし
	322	側方向幕灯	蛍光灯10W×２灯(白色) 電源は後方行先箱内 （ＯＰＴ）２０W×２灯	なし

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｆ３００． 車内灯	323	後方向幕灯	蛍光灯10W×１灯(白色) 電源は後方行先箱内 （ＯＰＴ）２０W×１灯	なし
	324	前終車灯	なし	LED式行先表示器機能に含む
	325	側終車灯	なし	LED式行先表示器機能に含む
	326	後終車灯	なし	LED式行先表示器機能に含む
	330	出入口照射灯		
	331	前扉用	(1)メーカー標準 天井半埋込型 (2)電球35W以上×１灯 (3)前扉開時点灯(連動時)	(1)天井半埋込型 丸型光軸調整式(２灯とも防幻防止カバー付) (2)電球35W以上×２灯 (3)前扉開時点灯(連動時) (4)手動点灯可能式 (5)１灯はステップ、もう１灯は料金箱を照射する (6)ステップ上方の天井と運転席上方の天井に換気装置を挟み取付図面を提出し局の承認を得ること
	332	中扉用	(1)メーカー標準 (2)電球35W１灯 (3)出入口上方取付 (4)中扉開時点灯(連動時)	(1)天井半埋込型 (2)電球35W以上１灯 (3)中ステップ上方中央の天井又は、クーラーダクト部へ取付 (4)中扉開時点灯(連動時) (5)手動点灯はなし (6)ワンマンミラーに写りこまない構造であること 図面を提出し局の承認を得ること
	360	床段差警告灯	なし	(1)オージ　ステップライトST-シリーズを各段幅最大限に取付、突起のないように施工すること (2)コントロールボックスST-C2(M)　運転席右スイッチボックス内に設置し、緑色灯火の配線は結線しないこと
Ｆ４００． パイロットランプ	410	戸開知らせ灯		
	411	灯具、電球	BF013－C　赤色レンズ付	
	412	取付位置	前面窓上左天井付近	
	413	機能	中扉「開」により点灯	中扉「開」により点灯
	420	乗客知らせ灯		
	421	灯具、電球	BF013－C　橙色レンズ付	
	422	取付位置	前面窓上左天井、扉開知らせ灯の前側	
	423	機能	間接確認装置により点灯	

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｆ４００． パイロットランプ	430	停車パイロットランプ		
	431	灯具、電球	メーカー標準 一般席用及び車椅子席用設置 （２系統）	オージ 一般席用　：DS 501 車いす席用：DS 501OK
	432	取付位置	メーカー標準	ダッシュ板左側(並びは一般席用左、車いす席用右) ※スターフの視認性を配慮すること
	440	ｽﾄｯﾌﾟﾗﾝﾌﾟﾁｪｯｶｰ	メーカー標準	
	490	その他		後退灯(橙色)、インターロック灯(緑色)パイロット BF013－C各１個取付　シートベルト警報パイロット取付 運転席廻り配置図を提出し局の承認を得ること
Ｆ５００． 放送装置	510	ワンマンバス用放送装置		
	511	銘柄、型式	支給品取付	支給 ※配線類は支給しない
	512	本体	支給品取付 取付位置：メーカー標準	(1)小田原機器　BVC－10支給品取付　※取付位置は局の承認を得ること (2)緊急放送用ラジオ取付スペースも同時に確保すること (3)脱着容易なこと (4)乗務員が頭をぶつける危険の無い位置であること
	513	マイクロホン	メーカー標準 (1)運転手の襟又は胸に装着できるもの (2)右側スイッチボックスに掛金具を取付	マイクジャック　小田原機器PMA008101を運転席右側スイッチボックスへ取付 ※　マイクは納車後当局で取り付けるので、納車前に十分なテストを行うこと
	514	車内放送スピーカー	メーカー標準 天井に埋込型２個取付 添付の天井配置図による	S－60(角型)3個取付
	515	車外放送スピーカー	メーカー標準 前乗り：前扉後側外板に取付	S－50s1型１個取付 料金表示枠、入口表示位置に注意
	516	操作スイッチ	支給品取付 取付位置：運転席右 スイッチボックス上面	小田原機器　BVS－10-01支給品取付 取付位置は局の承認を得ること
	517	機能	支給品内容による (1)車内放送で次停留所、乗り換え案内などを繰り返し行えること (2)車外放送で行先､経路等の案内を繰り返し行えること	別途指示による 停留所名表示器、LED式行先表示器連動式

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｆ５００． 放送装置	518	系統設定器	支給品内容による	小田原機器 BVM－10支給品取付 運転席右スイッチボックス上面の＃１柱付近に取付 取付位置等は運転席廻り配置図を提出し局の承認を得ること
	519	方向幕インターフェ	支給品内容による	取付
Ｆ６００． 連絡及警報装置	610	インターホン		
	611	銘柄、型式	メーカー標準	
	613	スピーカー	運転席付近に取付	
	620	乗客降車合図装置		
	621	銘柄、型式	メーカー標準	オージ　LED式
	622	押釦及び表示装置	メーカー標準 優先席から座ったままで操作できる位置に設置及び車椅子専用押釦を設置	オージ製 WS－260、261、262シリーズを取付場所により使分けること
	623	制御装置	メーカー標準 運転席付近取付	オージ ES-405WW1型(連動点灯式)
	624	合図ブザー	無接点式、本体組込又は本体付近に取付	
	625	リセットスイッチ	計器盤停車ランプ付近取付 (押釦及び停車パイロットランプの点灯消去 一般席及び車いす席用取付釦は色違いのこ (押し違い防止)	オージ 一般席用　：RS－41(白色) 車いす席用：RS－41Y(黄色) 各１個をパイロットランプと対に取付
	626	点検スイッチ	押釦スイッチの機能を点検するための点検スイッチを本体又はその付近に取付	
	627	機能	(1)出口扉閉時押釦を押したときに押釦ランプ及び停車パイロットランプが点灯しブザーが鳴る。出口扉を開にしたときに消灯 (2)点灯後は押釦を押してもブザーは鳴らない	(1)出口扉開時に押釦を押したとき有効 (2)車いす席用押釦のリセットはスロープ板収納蓋操作時とすること (3)車いす席用押釦を押したときには一般席も連動点灯すること (4)車いす席用押釦は、シートを跳ね上げた時作動すること。
	628	取付位置	メーカー標準	メーカー標準 (1)押釦の縦握棒取付位置は床面より1400㎜ (2)押釦の座席付近の窓柱取付位置は床面より1200㎜ (3)表示ランプ追加位置 ・車いす席(専用) ・その他局が指示した場所 図面を提出し局の承認を得ること 図⑧参照
	629	回路	メーカー標準	一般席用１回路、車いす席用２回路

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｆ６００. 連絡及警報装置	630	後退ブザー		
	631	銘柄、型式	メーカー標準、無接点断続音式	
	632	取付位置	車体後部に取付	
	633	機能	変速機をバックにした時に鳴る	
	640	非常扉警報装置		
	641	ベル	メーカー標準	大光　DB20
	642	取付位置	メーカー標準	非常扉後柱上方へ取付
	643	機能	非常扉レバーカバー取を外し時及び扉開時に鳴る	

「降車合図釦動作及び点灯パターン」

点灯 押釦	一　般 席	車いす 席①	車いす 席②	消　　灯
一般席	◎	×	×	中扉開閉時又は リセット釦
車いす席①	○	◎	×	スロープ板収納蓋開時 又はリセット釦
車いす席②	○	×	◎	

◎：押して点灯　　○：連動して点灯　　×：不灯

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｆ８００. ｽｲｯﾁ、ﾋｭｰｽﾞ および ﾌﾗｯｼｬｰﾕﾆｯﾄ	810	計器盤の灯火器スイッチ		
	811	前照灯スイッチ	メーカー標準 (1)表示(ISO) (2)計器灯、車幅灯、尾灯、番号灯、スイッチ併設	路肩灯も連動し点灯すること
	812	霧灯スイッチ	メーカー標準 表示(ISO)	霧灯スイッチが単独で作動する場合には、計器灯、車幅灯、尾灯、番号灯、路肩灯も連動点灯すること
	814	非常点滅灯スイッチ	メーカー標準 表示(ISO)	
	815	パイロットランプ チェックスイッチ	メーカー標準	
	820	計器盤のその他のスイッチ		
	821	ワイパースイッチ	メーカー標準 表示(ISO)	
	822	スタータスイッチ	メーカー標準、回転式	
	823	バッテリリレー スイッチ	メーカー標準 表示(ISO)	(1)大型スイッチ使用のこと (2)前扉非常コック扉内にも防塵カバー付スイッチ増設、銘板付(運転席と直列回路とし、どちらかをOFFで回路断)
	824	集中給油装置ｽｲｯﾁ	メーカー標準 （なしも含む）	付
	825	排気ﾌﾞﾚｰｷｽｲｯﾁ	メーカー標準 表示(ISO)	
	826	スロットルボタン	メーカー標準 表示「FUEL」又は「燃料」	
	830	その他の位置につくスイッチ		
	831	ホーンスイッチ	メーカー標準、押ボタン式	
	832	方向指示灯スイッチ	メーカー標準、レバー式 (前照灯減光スイッチを併設)	
	833	減光スイッチ	メーカー標準、レバー式	
	840	スイッチボックス側面スイッチ(標準仕様)		
	841	配列	メーカー標準	(1)都型銘板付　銘板は出来るだけ大きくすること。 (2)配列は製作要領図による
	842	室内灯スイッチ	メーカー標準	取付、全灯で1個
	843	方向幕灯スイッチ	メーカー標準	なし

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｆ８００． ｽｲｯﾁ、ﾋｭｰｽﾞ および ﾌﾗｯｼｬｰﾕﾆｯﾄ	844	出入口照射灯ｽｲｯﾁ	メーカー標準	取付 前入口用は(連動－OFF－手動)
	845	路肩灯スイッチ	メーカー標準(なしも含む)	なし、前照灯（1段目・スモール）連動
	847	予備スイッチ	なし	なし
	848	室内灯調光器	メーカー標準	取付
	850	スイッチボックス側面スイッチ(特別仕様)		
	851	配列		(1)都型銘板付　銘板は出来るだけ大きくすること。 (2)配列は製作要領図による
	852	終車灯スイッチ		付（スイッチ一体型LED式パイロットランプ（ｵﾚﾝｼﾞ色）付）
	853	終車前灯スイッチ		なし
	854	間接確認装置 解除スイッチ		運転席右スイッチボックス内取付(スイッチガード付) (1)光電管外用 (2)光電管中用 (3)戸先スイッチ前扉用
	855	料金箱電源スイッチ		取付(スイッチガード付)
	856	その他		(1)SOS表示用緊急スイッチ、オージEW－09SG、スイッチガード付 運転席右スイッチボックス側面 (2)温水ポンプスイッチ（スイッチ一体型LED式パイロットランプ（緑色）付） 運転席右スイッチボックス側面
	860	エンジンルームスイッチ		
	861	点検灯スイッチ	油量点検に便利な位置	スイッチは、防塵型とする　扉開閉連動スイッチ併設のこと
	862	ﾊﾞｯﾃﾘｰﾘﾚｰｻﾌﾞｽｲｯﾁ	メーカー標準、銘板付	
	863	ｽﾀｰﾀｾｰﾌﾃｨｽｲｯﾁ	メーカー標準、銘板付	
	864	ｽﾀｰﾀｻﾌﾞｽｲｯﾁ	メーカー標準、銘板付	
	870	ヒューズボックス		
	871	銘柄、型式	メーカー標準、１回路１ヒューズを原則として回路名を表示	
	872	取付位置	メーカー標準	
	880	フラッシャユニット		
	881	方向指示灯用	メーカー標準 接点式又は無接点式	日工電気508型 174W－SW(カプラー接続) ワット数の変更が必要な場合は局の承認を得ること
	882	非常点滅灯用	メーカー標準 バッテリリレーがOFFでも動作する	

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
	890	スイッチボックス		
	891	取付位置	メーカー標準	
Ｆ９００． 配線、その他の電装品	910	配線図	提出図による	
	920	配線		
	921	配線方法	メーカー標準	(1)回路の分岐は原則として機器端子で行う (2)電線の途中継足しはできるだけ避け、やむを得ず継ぎ足しするときは完全に接続の上、十分に絶縁する (3)エンジン本体、燃料タンク及び灯具を取付けたエンジンルーム点検扉は完全にアースをする (4)エンジンルーム内配線は加熱部を避け、且つ燃料管と電線の接触は避ける (5)予備線(運転席～エンジンルーム間)を３本設ける (6)バッテリコードはメーカー標準 (7)配線色はBF024 (8)金属部を貫通する場所はゴムブッシュ、ゴムホースで保護する (9)料金箱用ヒューズ5Aは、料金箱～前扉用ドアエンジン配線（ｵﾚﾝｼﾞ）の中間へ入れる
	922	バッテリコード被せ	メーカー標準	
	923	ターミナル形状	メーカー標準	
	930	コンセント		
	931	点検灯コンセント	メーカー標準	
	932	バッテリコンセント	同　　上　（なしも含む）	
	940	掲出用電装品		
	941	急停車表示灯	なし	
	942	停留所名表示器		(1)小田原機器　BFD－2201S(支給品)前左方向幕裏蓋に取付　※取付位置は局の承認を得ること (2)音声合成放送装置連動 (3)前照灯スイッチ1段目（スモール）位置で減光すること (4)エラー防止用ダイオードを取付 (5)ハーネス類は支給しない
	950	その他の電装品		
	951	乗降中表示灯		(1)LED式(淡黄色)乗降中表示器取付 (2)前、中扉「開」時に「乗降中」が点灯する (3)スロープ板取出し時車椅子表示 (4)メインスイッチON時に有効

G　仕切構造及握棒

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｇ１００. 運転席仕切構造	110	構造	メーカー標準	(1)運転席後方の仕切は極力後方に下げ、運転席前後寸法を最大限確保すること (2)左側仕切は料金箱がしっかり支えられること (3)料金箱後側の支えパイプは、床面(料金箱台)取付とし、凭れパイプ付とすること(ｈ型) (4)料金箱仕切パイプの固定は化粧ボルト、ナットを使用すること。又、前方はSUS枠付ポリカーボネイト板を追加し隙間はゴム材で塞ぐこと。風防板は脱着可能とすること（ゴム材は、変形しない厚さの物を使用のこと） (5)仕切は前扉が開いても適当な間隔があり指挟みのないこと (6)Hポール前側上部は、全面を塩ビ鋼板又は合板等で被うこと
	120	仕切板	メーカー標準	Hポール～側窓間にポリカーボネイト板追加 客席側から手が入らない構造であること
	130	仕切棒	メーカー標準	扉タイプ、構造については、図面を提出し、局の承認を得ること 運転席仕切棒の受金具は、BG023型とすること
Ｇ２００. 出入口仕切	210	前扉部仕切	メーカー標準	(1)前扉後仕切支柱の上側は、左＃２柱部取付とし、取付部からがたつきがないこと (2)ポリカーボネイト板追加(飛出防止用) 図面提出し局の承認を得ること　図⑨参照
	220	中扉部仕切	メーカー標準	図面を提出し局の承認を得ること　図⑩参照
	230	仕切板	メーカー標準	びびりのない構造であること
Ｇ３００. その他仕切	310	シート前仕切	メーカー標準	G210項参照 図面を提出し局の承認を得ること　図⑪参照
Ｇ４００. 握　　棒	410	天井握棒	メーカー標準	メーカー標準 (1) 配置：中央１本、左右各１本　図⑭参照 (2) 高さ：左右1,850㎜(中扉前は1,900㎜) (3) 中央1,900㎜ 天井配置図を提出し局の承認を得ること
	420	前扉昇降用握棒	メーカー標準、添付図による 乗降のための握り棒を両側に設ける	メーカー標準 (1)手すりの太さは25㎜程度 (2)色は朱色又は黄赤色 (3)表面は滑りにくい素材や仕上げ 図面を提出し局の承認を得ること

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
	430	中扉昇降用握棒	メーカー標準、添付図による 乗降のための握り棒を両側に設ける	メーカー標準 (1)手すりの太さは25㎜程度 (2)色は朱色又は黄赤色 (3)表面は滑りにくい素材や仕上げ 図面を提出し局の承認を得ること　　図⑩参照
	440	計器盤握棒	なし	
	450	吊革	メーカー標準、丸型、１本バンド式 （ＯＰＴ）２本バンド式 三角型「ﾊﾟﾀｰﾝA」、「ﾊﾟﾀｰﾝB」は天井左右握棒にBG135－A取付	取付高さ：吊り輪下端で1,600㎜ 配置図を提出し局の承認を得ること ※優先席部の4個のみ黄色とすること
	460	出入口上握棒	なし	
	470	立席握棒	伝い歩きを考慮した握棒や手すりなどを配置 縦握棒を座席３列ごとに１本配置 ﾌﾛﾝﾄﾌｪﾝﾀﾞｰ上部に手すりを配置 前扉から運賃箱の間に手すり又は握棒を配置	(1)縦握り棒を座席２列ごとに１本配置 (2)車椅子スペースはその前後に縦握棒を配置 (3)ﾌﾛﾝﾄﾌｪﾝﾀﾞｰ上部に手すりを配置 (4)前扉から運賃箱の間に手すり又は握棒を配置 (5)握棒や手すりの太さは30㎜程度 (6)色は朱色又は黄赤色 (7)表面は滑りにくい素材や仕上げ 図面を提出し局の承認を得ること
	480	車いす用握棒	車いすスペースに車いす使用者が利用できる握手又は手すりを設置	(1)移動円滑化基準適合 (2)折りたたみ座席横腰板部へ保護クッション付φ25握棒または、握り手を床面と水平に取付 (3)折りたたみ座席を跳上げた時、指挟みしない高さとすること
Ｇ６００． その他	610	ﾊﾟｲﾌﾟ保護ｸｯｼｮﾝ		
	611	材質、形状	材質はメーカー標準 色及び形状はBG024 色：一般部はブラウン色、出入口部は黄色	色は朱色又は黄赤色
	612	取付位置	メーカー標準	前、中扉仕切及び立席握り棒は黄赤色のクッション材を取付けること 前扉用：BG131－A　中扉用：BG132　立席用：BG133B 各扉仕切横パイプ

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｇ７００． 乗車口制限鎖	710	前入口		(1)朱色又は黄赤色のビニールチューブで覆った脱着可能な鎖 (2)前扉前戸先側から料金箱前仕切部と、前扉後戸先側から前入口仕切部へ設ける (3)取付高さ：床面から700㎜ (4)戸先側に回転なす管取付、仕切側にリングキャッチ(φ４)取付 (5) 前、中扉、グライドスライド及び折り戸扉に適用
Ｈ　通風、冷房装置				
Ｈ１００． 強制通風装置	110	天井換気扇	なし　　（ＯＰＴ）あり	(1)藤森ASC－80SⅡBL（ブラシレスモーター型）２個取付 (2)指定個数の取付ができない場合は、天井配置図を提出し局の承認を得ること (3)１箇所は運転席上部 (4)運転席と残りの２回路(スイッチ２個)
	120	吸排気装置	なし	
Ｈ２００． デフロスタ	210	温水式		
	211	銘柄、型式	メーカー標準	
	212	本体	メーカー標準 (1)放熱量4.65kw　4,000kcal／h以上 (2)計器盤下又は運転席右側へ取付	(1)床下での配管温水温度の低下がないこと (2)運転席への十分な風量を確保すること
	213	前窓吹出口	メーカー標準	(1)平均に吹き出すこと (2)最大限の風量を得られる構造であること
	214	運転席吹出口	メーカー標準	(1)吹出口はダクト、ホース等により運転席前方左右に設けること (2)十分な風量を得られること
	215	ｽｲｯﾁ及び切替装置	メーカー標準	(1)表示銘板付 (2)5段切替（OFFを含む） (3)(2)が不可能な場合は局の承認を得ること
	216	配管	メーカー標準 暖房温水配管に接続する 配管要領はH414項に準ずる	特に床下配管は、温水温度が低下しないよう、断熱処理を行うこと
Ｈ３００． 暖房装置	310	温水式		
	311	銘柄、型式	メーカー標準	
	312	本体	(1)放熱量4.65kw 4,000kcal／h以上 (2)客席下へ２個取付 （ＯＰＴ）客席３個以上	(1)低温火傷の原因とならない構造又は対策を講じること (2)温水が漏れても乗客に掛かることのない構造であること (3)フィルタの清掃が容易なこと (4)タイヤハウス上部に格納箱を設ける場合、乗客の安全対策のため、角部に保護パッドを貼ること

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
	313	ｽｲｯﾁ及び切替装置	メーカー標準、各々表示銘板を取付 本体1基につきスイッチ１個 取付位置：運転席付近	
	314	配管	(1)客室内は床上配管とし、右側腰板に沿って配管する (2)主配管はﾎﾟﾘﾌﾟﾛﾋﾟﾚﾝﾊﾟｲﾌﾟ又はSUS製とする (3)ﾗﾊﾞｰﾎｰｽを使用する場合はJIS規格Ｄ2602に適合するもので耐久性のあるものを使用する (4)ストップバルブは不錆材製ゲートバルブ (5)配管カバーは点検に便なる分割型とする (6)本体と主配管との接続ﾗﾊﾞｰ部は客室内に露出しない様脱着式防護ｶﾊﾞｰで遮へいすること (7)循環用水ポンプを取付	床下配管は、温水温度低下のないよう断熱処理を施すこと (1)循環用ポンプ：デンソー又はミクニ (2)循環ポンプ既成のカプラで結線すること (3)運転席右スイッチボックスへパイロットランプ（緑色）付スイッチ取付
Ｈ４００． 冷房装置	420	メインエンジン駆動式		
	421	銘柄、型式	メーカー標準	銘柄、型式、性能について局の承認を得ること
	422	ダクト	メーカー標準 上部固定、下部可変式 運転席は可変、シャッター付	
	423	コントロールパネル		車内に取付ける場合は「この上に物を置かないでください」と記入のこと
	424	クーリングユニット		(1)フィルタ脱着が容易なこと (2)結露が発生し水滴が落下することのないこと (3)均一な風量を確保すること
	425	その他		(1)クーリングユニット・ダクトは基本的に天井同色とする (2)納車後、当局指示の車両については、冷房シーズン中に装置の効果測定を立会いのうえ実施すること (3)納車の翌年度の冷房シーズン前にシーズンイン点検を行うこと。なお、冷房シーズン前納車の場合は当該年度のシーズンイン点検も行うこと

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｊ　車外取付品				
Ｊ１００． バンパー	110	フロントバンパー	メーカー標準	バンパー下面左右に垂れ幕取付用のフック金具取付
	120	リヤバンパー	メーカー標準	
	130	バンパーデッキ	メーカー標準 前：付、後：なし	(1)前後あり（バンパー上面取付） (2)先端上向R付縞板 その他の場合は局の承認を得ること(バンパー一体式など) 図⑫参照
Ｊ２００． ミラー	210	リヤビューミラー	メーカー標準、BJ001、BJ003	メーカー標準、左、右共通大東プレスDI－122または、同等品
	220	アンダーミラー	メーカー標準 BJ004－A又はBJ004－B	左、右共通：BJ004－B
	230	前面行き先表示確認ミラー	なし（ユーザーＯＰＴ）	前面行き先表示が確認出来る位置にミラー取付のこと　図面を提出し、局の承認を得ること　ミラー：大東プレス　DI－11（外形125W×265H）又は、同等品
	240	サイドアンダーミラー	なし（ユーザーＯＰＴ）	左側バックミラーステーに取付のこと BJ004－C又はBJ004－D
Ｊ３００． 表示	310	事業者紋章	なし（ユーザーＯＰＴ）	製作要領図により取付
	320	ワンマン関係表示		
	321	出入口表示	ステッカー式、英字表示記入 入口：BJ107－B 出口：BJ103－B 扉後方に貼付	(1)ピクトグラム BJ107-C、BJ103-C (2)スピーカー、料金表示枠の位置に留意すること 取付位置は塗装図を提出し局の承認を得ること
	322	インターホン銘板	BJ104 ： 扉後方に取付	製作要領図により取付
	323	車いす乗車表示	BJ007－A　： 中扉前側貼付	
	325	危険物持込禁止表示板	BK021：入口付近に取付	K221項による
Ｊ５００． 前後面取付品	510	牽引用フック	メーカー標準 車体前、後面へ各１個取付	
	520	ﾅﾝﾊﾞｰﾌﾟﾚｰﾄｽﾃｰ	メーカー標準	
	540	旗立	なし	(1)前面左右の角部取付、BJ005 (2)灯火類と同一高さに取付けないこと (3)車両後方に向け取付けること 取付位置、金具は局の承認を得ること
	550	清掃用握手	前側のみ 取付位置はメーカー標準	取付位置は図面提出の上、局の承認を得ること 図⑫参照
	560	後面反射器	メーカー標準	メーカー標準、車体後面左右へ各1個取付

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
	570	各種標識取付金具	なし	(1)料金表示枠取付　　表示板寸法　350W×180H (2)取付位置は前扉後の入口表示付近外板とし、局の承認を得ること (3)表示板、車体接触面にカラー１個取付
Ｊ６００． 側面取付品及 掲示枠取付品	610	側面掲示板枠	なし	
	620	後面掲示板枠	なし	
	630	広告幕吊金具	なし	(1)フロントバンパー下部左右に幕掛け金具取付 (2)上方に幕紐が掛かる場所が無い場合は前窓下外板左右にも取付
Ｊ７００． 床下艤装品	710	ジャッキアップポイント	メーカー標準 前後輪部左右各１個	(1)泥除けと干渉せず、また、エアーベローズ取替作業の妨げとならないこと (2)フレームの穴、腐食を考慮して充分な補強をすること (3)地上からの高さは左右同じとすること
	720	泥除けゴム	メーカー標準	床下機器へ支障がない場合は不要 取付部に隙間がないこと
	730	バッテリ格納装置	メーカー標準、引出式 点検給水のしやすい構造とし防錆対策を充分にすること	(1)格納箱にガス抜き用通気孔等を設けること (2)格納箱に水抜穴を設けること (3)メインバッテリとサブバッテリは独立したステーで固定すること
	750	トランクルーム	なし	
	760	物入庫	なし	
Ｊ８００． ｴﾝｼﾞﾝﾙｰﾑ取付品	810	物入庫	なし	
	820	アンダーカバー	メーカー標準	(1)クラッチ調整が容易なこと (2)オイル交換、オイルフィルタ交換が容易なこと (3)可能な限り独立した小窓とすること

Ｋ　車内取付品

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｋ１００. 料金機器	110	料金箱		
	111	銘柄、型式	釣銭受皿等は、床面から600㎜以上に設置	(1)釣銭受皿等は、床面から600㎜以上に設置のこと (2)支給品取付（小田原機器RX-FNS　本体及びGPSアンテナ） (3)取付台(車輪止格納付)を製作して取り付ける (4)走行中がたつきのないこと (5)他機器とのインターフェースは請負者手配
	114	取付位置	運転席左側で乗客の通行に影響を与えない位置	(1)運転席左側、運転席開口を最大限確保すること (2)前後仕切棒から本体へ振れ止めブラケット取付 (3)後側支柱(支え付)から本体へ振れ止めブラケット取付 (4)ブラケットは仕切棒の2/3以上を巻込み、通しボルト袋ナットで固定する
	115	取付台		取付
Ｋ２００. 銘板	210	出入口用銘板		
	211	出口車内表示銘板	(1)入口の鴨居室内側中央へ BK115－Bを取付 (2)出口の鴨居室内側中央へ BK117－Bを取付	製作要領図により取付（整理番号001）
	212	ステップ乗車注意表示銘板	出入口付近へ　BK118－C取付	製作要領図により取付（整理番号002-1、2）
	213	扉開閉予告札	中扉、鴨居室内側前寄りへ　BK113取付	製作要領図により取付（整理番号003）
	214	自動扉注意銘板	入口、出口の戸当側室内側へ　BK114を各１枚取付	製作要領図により取付（整理番号004）
	215	扉非常開閉用表示銘板	入口、出口の「扉非常開放コック」上部室内側へ各１枚取付	BK112－A 製作要領図により取付（整理番号005）
	216	非常扉用表示銘板	表示板はハンドルカバーに　BK024を取付	BB052参照（整理番号006）
	217	非常口表示	非常扉ガラスへ　BB058貼付	ピクトグラムBB058-A（整理番号007）
	218	ｽﾃｯﾌﾟ乗車注意銘板		(1)前扉用：ダッシュ板左下縦面に貼付 (2)中扉用：中扉固定ガラスに貼付 (3)製作要領図により取付（整理番号023-1、2）
		扉開閉注意札		(1)中扉固定ガラスに貼付 (2)製作要領図により取付（整理番号023-4）

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｋ２００. 銘板		扉開閉注意札		(1)前扉用：前扉前床面に貼付 (2)中扉用：中扉前床面に貼付 (3)製作要領図により取付（整理番号023-5）
		扉開閉注意札		(1)前扉後側シャフトカバーに貼付 (2)製作要領図により取付（整理番号023-6）
		扉開閉注意札		(1)前扉後側シャフトカバーに貼付 (2)製作要領図により取付（整理番号023-7）
	220	禁止行為銘板		
	221	危険物持込禁止表示銘板	BK021を入口付近へ取付	(1)前扉後仕切部及び中扉内側指示位置 (2)製作要領図により取付（整理番号008）
	222	禁止行為表示銘板	BK022を車内天井付近へ取付	(1)中扉鴨居上部 (2)製作要領図により取付（整理番号009）
	223	禁煙銘板	BK023－Bを室内前面上部へ取付	ステッカー式　ピクトグラムBK023-C (1)前、後方向幕裏蓋部 (2)製作要領図により取付（整理番号010）
	230	その他銘板		
	231	乗客降車合図装置表示銘板	BK111 押ボタンに表示がある場合は不要	(1)車いす席用押ボタン付近に「車いす席専用」銘板取付 (2)製作要領図により取付（整理番号011）
	232	車両番号銘板	ユーザー仕様による	(1)前方向幕裏蓋部 (2)中扉鴨居部 (3)製作要領図により取付（整理番号012）
	233	事業者名銘板	ユーザー仕様による	(1)前方向幕裏蓋部 (2)製作要領図により取付（整理番号013）
	234	ﾐｯｼｮﾝ操作位置銘板	メーカー標準	
	235	踏切一旦停止銘板		(1)右＃１柱部 (2)製作要領図により取付（整理番号017）
	237	暖房注意表示銘板	BK031をﾋｰﾀｰ本体取付部腰板又は座席背裏に貼付	製作要領図により取付（整理番号036-1、2）
	238	上り段差用注意銘板		(1)車内通路段差部（ビス止めのこと） (2)製作要領図により取付（整理番号018-1）
	238	下り段差用注意銘板		(1)車内通路段差部（ビス止めのこと） (2)製作要領図により取付（整理番号018-2）
	238	さわるな表示銘板		(1)中扉固定ガラスに貼付 (2)製作要領図により取付（整理番号023-4）
	238	窓注意銘板		(1)左右側窓柱部 (2)製作要領図により取付（整理番号015）

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｋ２００． 銘板	238	子供お願い札		(1)左右＃１席腰板部 (2)製作要領図により取付（整理番号016）
	238	足元注意札		(1)車内段差部上方の天井に懸垂式(両面表示) (2)段差部縦面に貼付式 (3)製作要領図により取付（整理番号018-3）
	238	お願い札		(1)左右側窓柱部 (2)製作要領図により取付（整理番号019）
	238	ブレーキ注意札		(1)左右側窓柱部 (2)製作要領図により取付（整理番号020）
	238	急ブレーキ注意札		(1)左右引違窓桟部 (2)製作要領図により取付（整理番号021）
	238	ご同伴札		(1)前扉後仕切部 (2)製作要領図により取付（整理番号022）
	238	消火器位置表示銘板	メーカー標準	(1)Hポール後側 (2)製作要領図により取付（整理番号024）
	238	ｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟﾊﾞｽ		(1)側方向幕裏蓋部に貼付 (2)後方向幕裏蓋部に貼付 (3)製作要領図により取付（整理番号031）
	240	座席・車いす関係銘板		
	241	車いす乗車位置表示銘板	BK025を各車いす固乗車付近貼付	製作要領図により取付（整理番号014）
	242	車いす固定方法銘板	BK029を各車椅子乗車位置に貼付	(1)車いす固定場所の側窓部 (2)車いす収容台数分 (3)製作要領図により取付（整理番号029）
	243	ｼｰﾄﾍﾞﾙﾄ着用表示板		なし
	244	跳ね上げｼｰﾄ操作銘板	BK030-A又はBK030-Bを各車椅子乗車位置に貼付	(1)跳ね上げ座席横腰板部 (2)跳ね上げ座席分 (3)製作要領図により取付（整理番号030）
	245	優先席表示	BK040を優先席付近の窓ガラスに貼付	製作要領図により取付（整理番号028）
	247	ｽﾛｰﾌﾟ板格納場所銘		ステッカー式貼付
Ｋ３００． 掲出用具	310	車外向け表示		
	311	急行札	なし	
	312	団体名札差	なし	
	315	満員札	なし	
	316	経由札	なし	前方向幕室下部中央（室内ミラー左）に掛金具取付 ※　懸垂板不要

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｋ３００.	320	名札差し		
掲出用具	321	名札差し	BK015	なし
	322	登録番号札	BK015	ｽﾃｯｶｰ式　登録番号用数字は車両に積込み登録後貼り付けること
	330	路線系統図枠		
	331	路線図枠	なし　　（ＯＰＴ）B3サイズ	(1)臼井398㎜×530㎜1個取付 (2)パッチン錠（操作が容易なこと） (3)Hポール部
	332	系統図枠	なし	(1)臼井398㎜×530㎜1個取付 (2)パッチン錠（操作が容易なこと） (3)路線図の下
	340	広告取付用具		
	341	広告枠	なし　　（ＯＰＴ）レール式	(1)稲垣9364バンド式を基本とする (2)天井R部へ左８枚、右１０枚以上取付 (3)冷房ユニット部も使用し、極力後方にならないこと (4)車両構造上、設置に問題が生じる場合は図面を提出し局の承認を得ること
	342	吊り下げ広告挟み	B3サイズ：OP	なし
	343	その他広告枠		(1)Hポール上部(系統、路線図枠上方)へ広告貼付用SUS板取付 (2)有効寸法530㎜(W)×150㎜(H)以上
	360	その他用具		
	361	検査証入れ	メーカー標準	(1)Hポール前側上方へ取付 (2)BK011－A　　170㎜(W)×210㎜(H)、A5縦対応 (3)製作要領図により取付
	362	消毒証入れ	BK012	(1)前扉上方付近へ取付 (2)BK011－A・ケース付　　170㎜(W)×210㎜(H)、A5縦対応 (3)製作要領図による
	363	ダイヤ表差し	なし　　（ＯＰＴ）B5サイズ	(1)ボールジョイント可動式、マップランプ型LED式照明取付（手元スイッチ付き）設置場所は、局と調整のこと (2)182㎜(W)×257㎜(H)、B5縦対応、クリップ付 (3)ダッシュ板左方へ取付で、（前方視界において死角を作らない位置で、極力運転席に近い位置）設置場所は、局と調整のこと (4)停車パイロットランプを隠さない位置とすること (5)ダッシュ板がバタつかないよう十分な補強を行うこと (6)ﾎﾞｰﾙｼﾞｮｲﾝﾄ部が緩まないような構造とすること

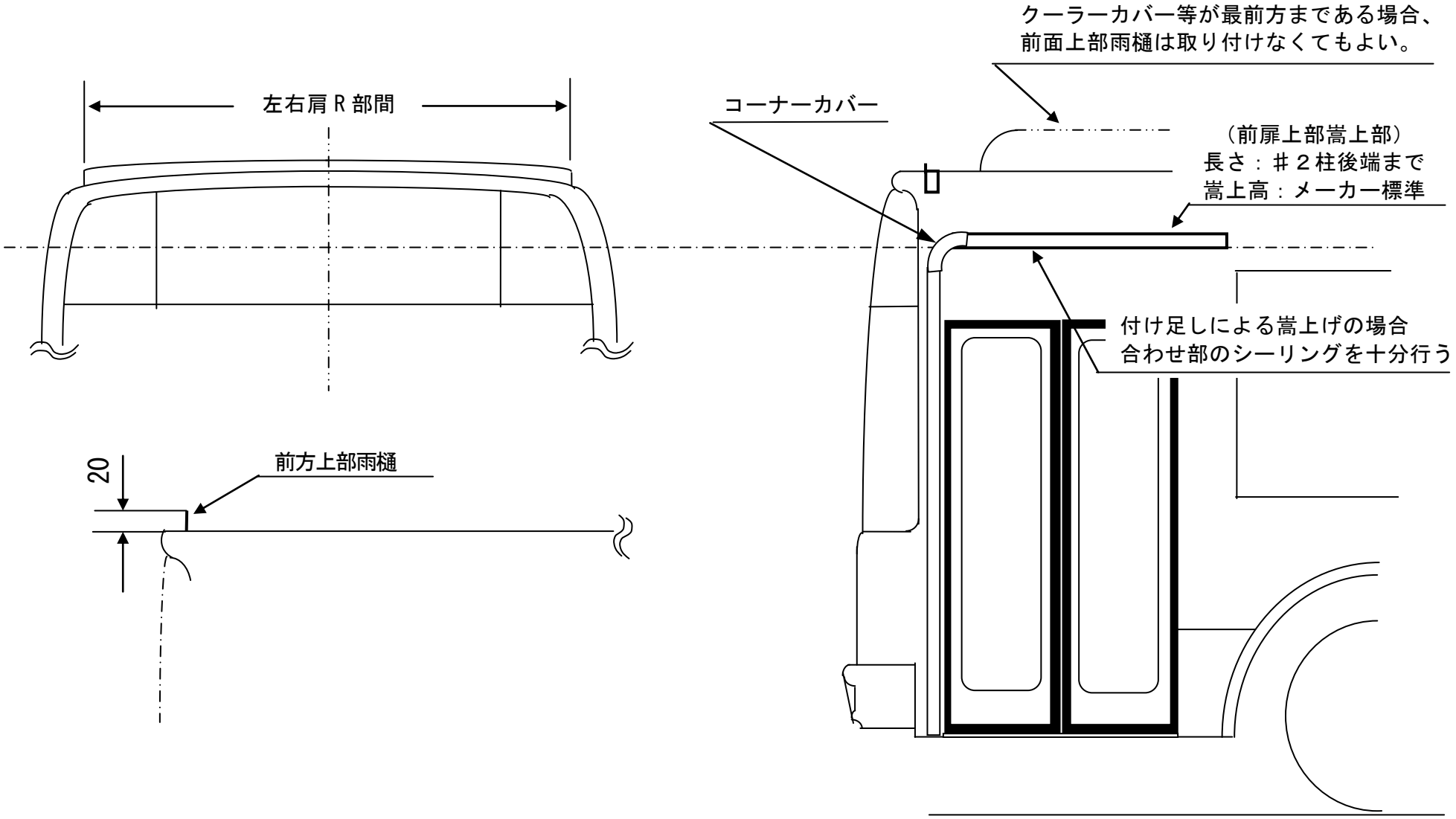
区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｋ４００. 遮光装置	410	サンバイザ	メーカー標準 BK006	スモーク色半透明，取付部背金付を取付 ステー取付部に十分な強度を持たすこと ※　ステー取付部も可動式のこと　可動部が緩まないような構造とすること (2)BK006を運転席横に取付 ※　冷房の吹き出し口がある場合、十分に考慮すること
Ｋ４００. 遮光装置	420	運転席遮光カーテン	メーカー標準(なしも含む)	Hポール前側はG110－(6)項による
	430	側窓カーテン	なし	
Ｋ５００. ミラー	510	室内鏡	メーカー標準 前面窓上部中央に１個取付	(1)BK101－B（有効280㎜×180㎜） (2)平面鏡とする (3)ボールジョイント可動式
	520	乗客直接確認装置	(1)大型平面ミラーBK101－B (280㎜×180㎜)を前面窓左側上へ1個取付 (2)丸型球面ミラーBK102－B (φ285)を中扉ステップ後側上部天井へ1個取付	(1)、(2)共ボールジョイント可動式 クーラーダクトの写りこみ等がないよう取付位置に注意すること
	530	前ステップ乗客確認アンダーミラー	BJ002を前出入口上部へ取付	前ステップ上方へ取付 グライドスライド扉：BJ001(有効285㎜×136㎜) 折り戸扉　　：BJ002(有効184㎜×84㎜)
	540	その他のミラー		(1)右ヰ1柱部BK001－Aを１個取付 (2)室内平面鏡左側へ優先席確認用ミラー稲垣№9110同等品取付 (3)(2)の取付は左ﾊﾞｯｸﾐﾗｰ及び室内鏡の射影に影響のない位置
Ｋ６００. 荷物棚	610	運転席荷物棚	メーカー標準	(1)Hポール前側上方へ脱落防止網付を取付 (2)運転席への乗降の際、障害のない形状、取付位置であること (3)振れないよう固定すること (4)取付不可能な場合には局の指示する位置に変更する
	620	客室荷物棚	なし	
Ｋ７００. 保安用具	710	消火器	(1)メーカー標準、粉末式 ABC型1.8kg以上 (2)運転席仕切運転席側へ取付	(1)ABC型1.8kg以上 (2)同等品の場合は局の承認を得ること (3)運転席仕切部に取付困難な場合は局の指示する位置とすること 図⑯参照
	720	信号炎筒	(1)メーカー標準 (2)格納箱BK014に信号炎筒２本を収め 運転席仕切運転席側に取付	有効期限３年以上あること 図⑯参照
	730	赤旗	BK013×１本　運転席仕切内	図⑯参照
	740	信号灯	なし	

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｋ７００. 保安用具	750	車輪止め		
	751	個数	メーカー標準２個	局番号記入（車号のみ）トラロープにて連結のこと（長さ1.5m程度）
	752	取付位置	計器盤下部又はその付近	(1)料金箱前方ダッシュ部へ垂直に外出し取付。上部へロープフック取付 (2)固定ブラケット付 (3)(1)が不可能な場合、局の指示する位置とすること
	760	工具箱	なし	
	770	物入箱	なし	(1)中扉後、扉直近２人掛席下へ取付 (2)タイヤチェーン格納用（腐食対策を行なうこと） (3)（1)の場所が困難な場合は、局の指示する位置とすること
	780	小物入れ		(1)運転席付近へ製作し取付 (2)210㎜(W)×145㎜(D)×100㎜(H) A5サイズ程度(蓋付)
Ｋ８００. 乗客サービス品	830	寒暖計	なし	メーカー標準、取付 右＃２柱上方又はその前
	870	車いす固定装置		
	871	車いす固定位置 ・個数	位置 車両右側で乗降口から3000㎜以内に設置 個数 ２脚分	前後寸法：1,300㎜／台 (1)車いす席は前向き２脚、車両右側とすること (2)(1)以外は局の承認を得ること (3) 車いす固定部には折りたたみ座席を設ける 図⑤参照
	871	固定ベルト	メーカー標準 前向きは３点、リトラクタ付ベルト固定人ベルト装備	(1)車いす乗客用シートベルトBK026－Dを積込 （フック両面に調整側：赤色テープ、固定側：緑色テープを貼付） (2)車いす固定用ベルト(スナップフック、カムバックル、オープンフック付)を収容台数×２本積込むこと（前側用：黄色、後側用：青色とすること　また、青色ベルトフックの両面に調整側：赤色テープ、固定側：緑色テープを貼付） (3)移動円滑化基準、引っ張り試験合格品とすること
	872	固定金具	BK028 固定位置は前１、後２箇所	固定金具：BK028前１後２ヶ所(内部にφ2の水抜き穴を設ける)（フック両脇に前側：黄色テープ、後側左：赤色テープ、固定側：緑色テープを貼付）
	873	収納箱	メーカー標準	(1)収納箱は蓋、銘板付、別途「荷物を置かないで下さい」銘板貼付 (2)角部は、保護パッドを貼り、箱上の握りパイプは、保護クッション巻付けのこと (2)取付位置は局の承認を得ること

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｌ　塗装				
Ｌ１００．防錆処			メーカー標準	
Ｌ　２　００　．　塗			メーカー標準	ウレタン塗装、PG60以上
Ｌ３００． 外部塗装	310	デザイン	仕様対応	当局の指示によるデザインとする
	320	塗色	バス車体塗色見本から選んだ３色以内	製作要領図による
Ｌ４００． 車内塗装	410	天井	A400項参照	
	420	窓柱被せ	同　　上	
	430	腰板		
	431	腰板	A400項参照	
	432	窓下縁材	メーカー標準	
	433	D席右下配電箱	メーカー標準	上面粉体塗装
	440	計器盤		
	441	上部	メーカー標準	反射がないこと
	442	下部	メーカー標準	腰板と同色
	460	エンジンルーム隔壁	メーカー標準	
	490	扉内面		
	491	前扉	メーカー標準	塗装の場合艶なし
	492	中扉	メーカー標準	車内色に合わせる
Ｌ５００． 外部特殊部塗装	510	バンパー	メーカー標準	製作要領図による
	520	保安塗装	なし	
	530	バッテリ格納庫内面	メーカー標準(耐酸塗料塗装)	
	540	ディスクホイール	メーカー標準（シルバー色)	
	550	車外ミラー背面	メーカー標準	白色
	560	床下	メーカー標準	
	570	エンジン扉内側		当局の指示による
Ｌ６００． 車内特殊部塗装	610	仕切板	メーカー標準	鋼板の場合腰板同色
	620	車内ミラー背面	メーカー標準	車内同色又は白色
	630	シート脚		BSP－３(ｸﾞﾚｰ)
	640	シートバック背面		腰板同色
Ｌ７００． マーク、文字	710	ユーザーマーク	なし	取付、製作要領図による
	720	事業者名	なし	同　　上
	730	車両番号	なし	同　　上
	740	ドレンコック表示マーク	メーカー標準、BJ008	取　　付
	750	車いす表示マーク		(1)行先表示器の左右に取付（メーカー標準左右同品） (2)後面ガラス左下隅へ貼付(スロープ文字入、右上り)
	760	その他の表示マーク		製作要領図により取付

区　　分	仕　様　項　目		標　準　仕　様	特　記　事　項　・　特　別　仕　様
Ｍ　積込品				
Ｍ１００．掃除道具	110			
Ｍ２００． 各種装置キー	210		なし	予備キー含む
Ｍ３００． 運行及び点検用具	310	点検ハンマー		点検ハンマー１本を運転席側奥へ取付　　局番号記入（車号のみ） 図⑯参照
Ｍ４００．保証書	410		メーカー標準	別途指示
Ｍ５００． 説明書、配線図	510		同　上	速やかに提出すること
Ｍ６００．その他	610	上敷	同　上	
	611	車いす固定ベルト	積込、K870項による	
	612	車いす用車輪止め	なし	
	680	その他		
	682	補助スロープ板		なし
	683	脚立		なし
	684	車載せ台		なし
	685	車載工具		なし

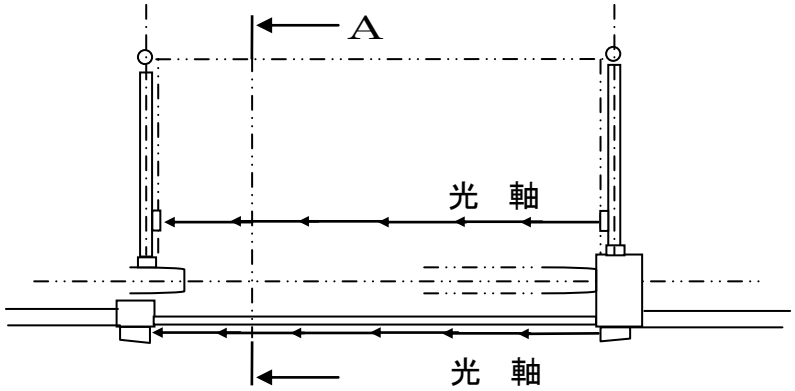
前扉上部及び前面上部、雨水オーバーフロー対策図

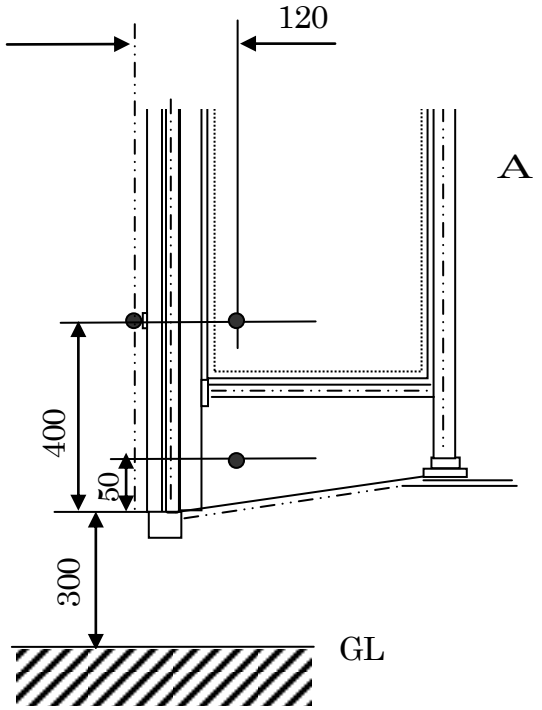


作成日	平成 25 年 4 月　日	作成者	川崎市交通局	仕様書		図①

間接確認装置配置図

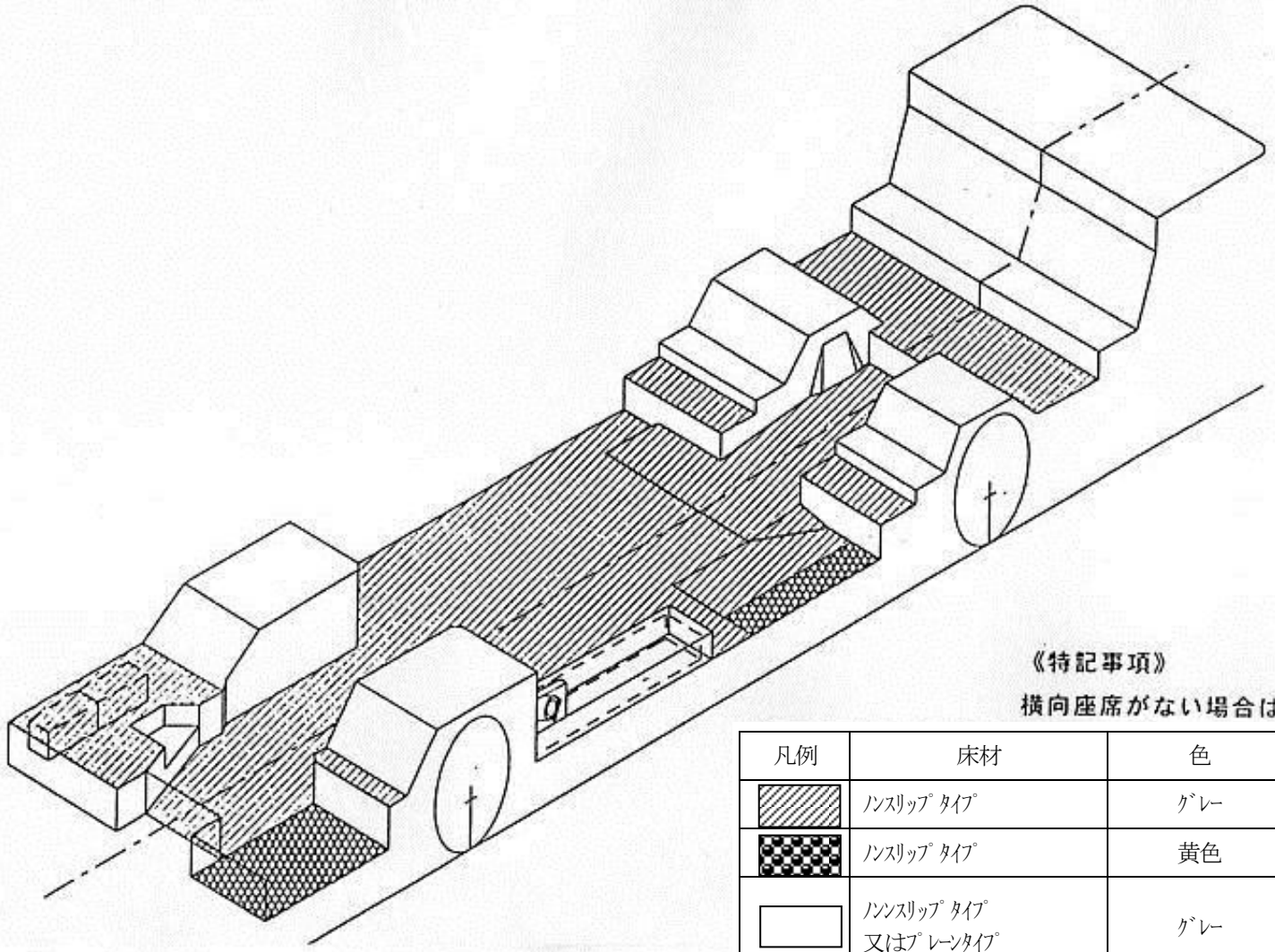
（中降方式）
車内２光束、車外１光束、光電管取付





作成日	平成 25 年 4 月　日	作成者	川崎市交通局	仕様書		図③

床上張材施工区分図

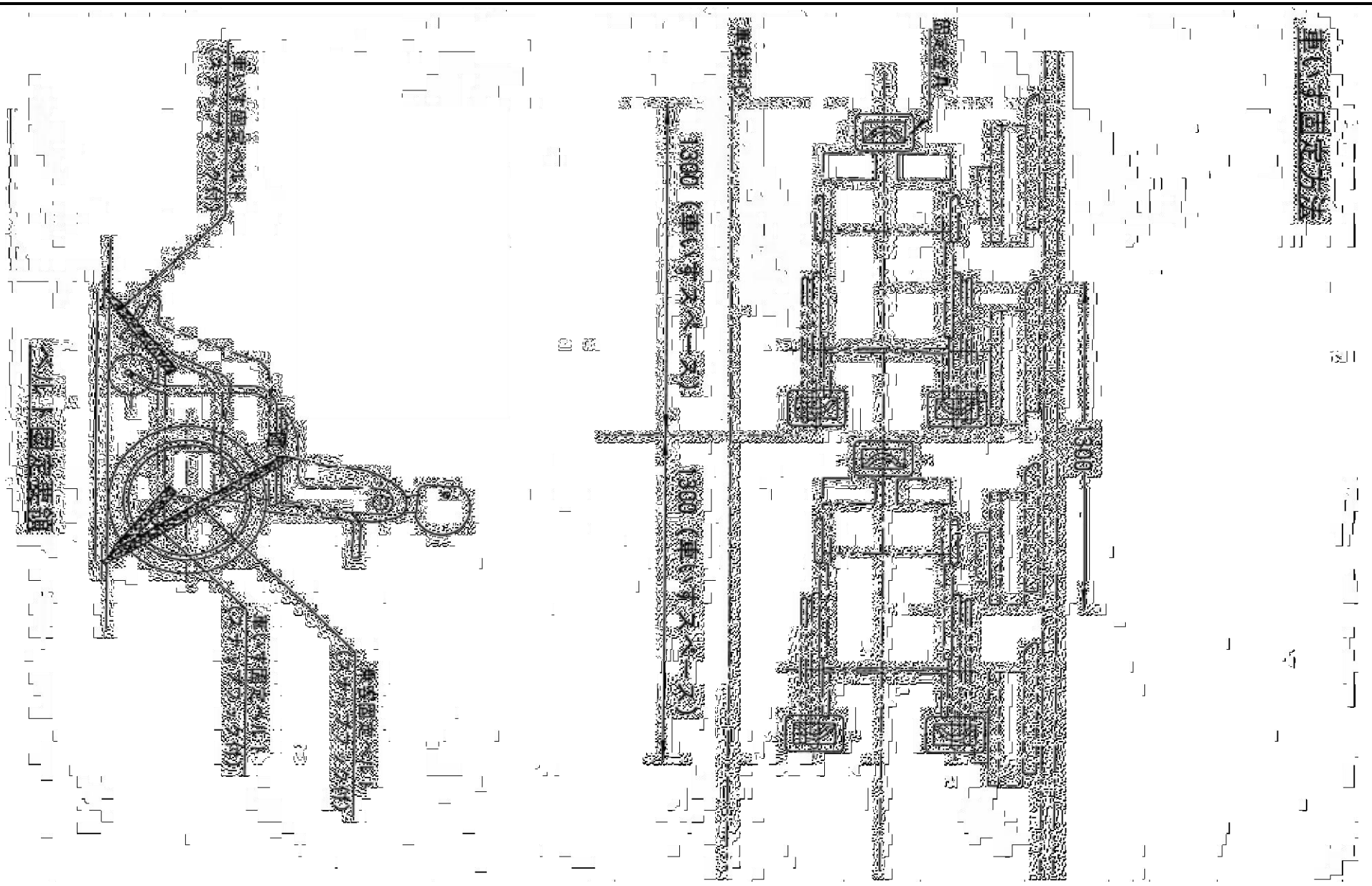


《特記事項》

横向座席がない場合は，一般席と同じ床材を張ること

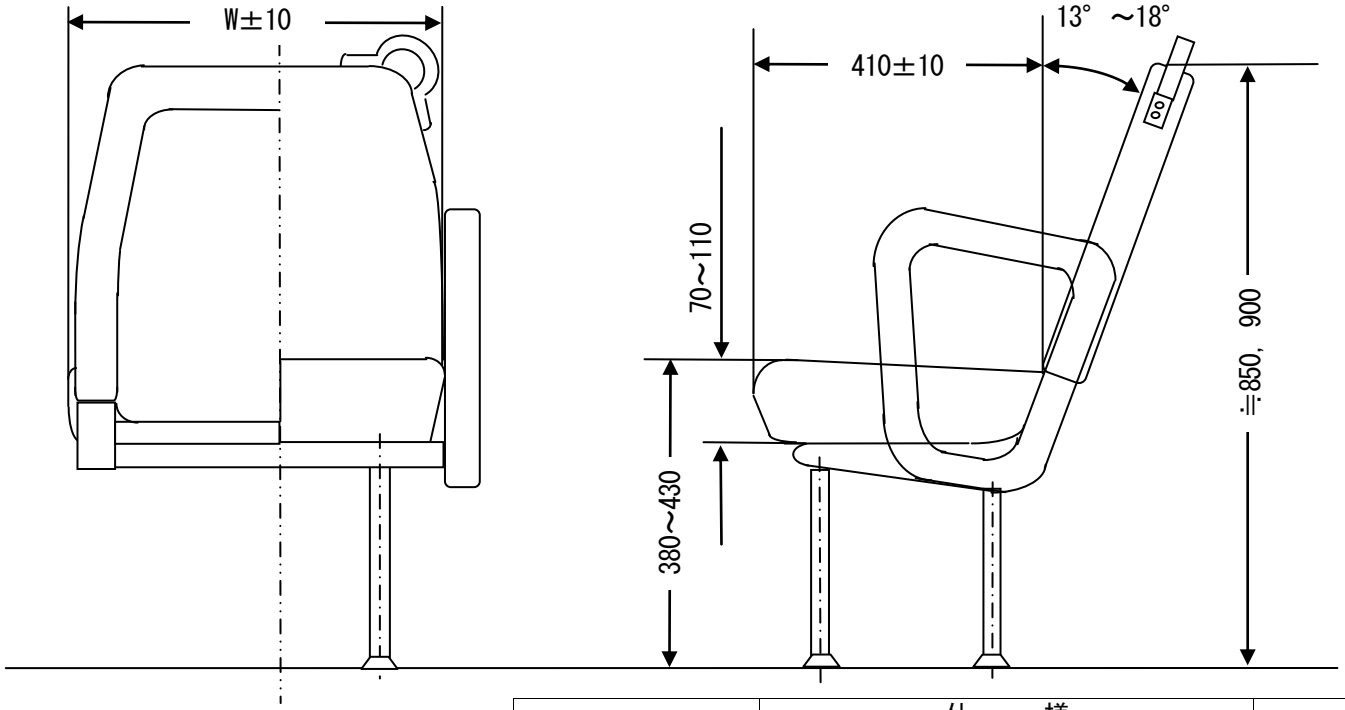
凡例	床材	色	備考
	ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟﾀｲﾌﾟ	ｸﾞﾚｰ	一般部、ﾀｲﾔﾊｳｽ足乗部
	ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟﾀｲﾌﾟ	黄色	出入口付近
	ﾉﾝﾝｽﾘｯﾌﾟﾀｲﾌﾟ 又はﾌﾟﾚｰﾝﾀｲﾌﾟ	ｸﾞﾚｰ	ﾀｲﾔﾊｳｽ部（足乗部除く） 横向座席部 後部座席立上部

作成日	平成 25 年 4 月　日	作成者	川崎市交通局	仕様書		図④



作成日	平成 25 年 4 月　日	作成者	川崎市交通局	仕様書		図⑤

ノンステップバス向け座席図



	仕　　様	備　　考
シート幅（W）	メーカー設定による	450 または 460 810（２人掛）
クッション	ウレタンフォーム	厚さはメーカー設定による
背当クッション	同上	
背当裏板	化粧鋼板	
シート脚	鋼管脚	
フレーム塗色	メーカー標準	BSP－3
肘　　掛	付	メーカー標準
背裏握り手	あり	あり
肩部握り手	付	スタンション部はなし
シート高	STD≒850～900	メーカー設定による
表　　皮		

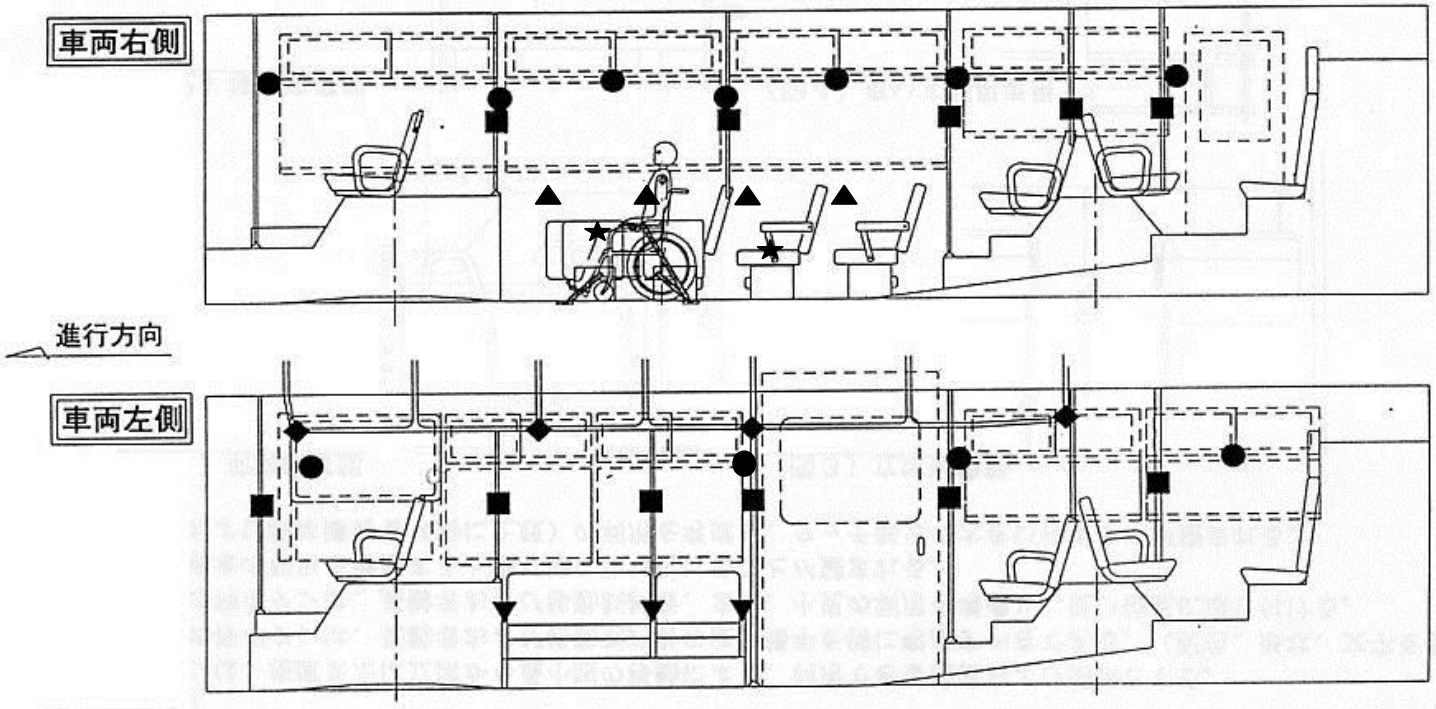
作成日	平成 25 年 4 月　日	作成者	川崎市交通局	仕様書		図⑦

降車合図ボタン配置の基本的な考え方

１ メーカー標準配置優先
２ 基本的に当局配置図の中で、メーカー標準にないものは追加して取付けるものとする。ただし近距離に重複する可能性があるため、配置図を提出し局の承認を得ること。
３ 降車合図ボタンは、その取付位置により、㈱オージ製 WS-260、261、262 を使分けること。
４ 降車合図ボタンの使分けは、請負者のボタン配置図提出後別途指示するものとする。

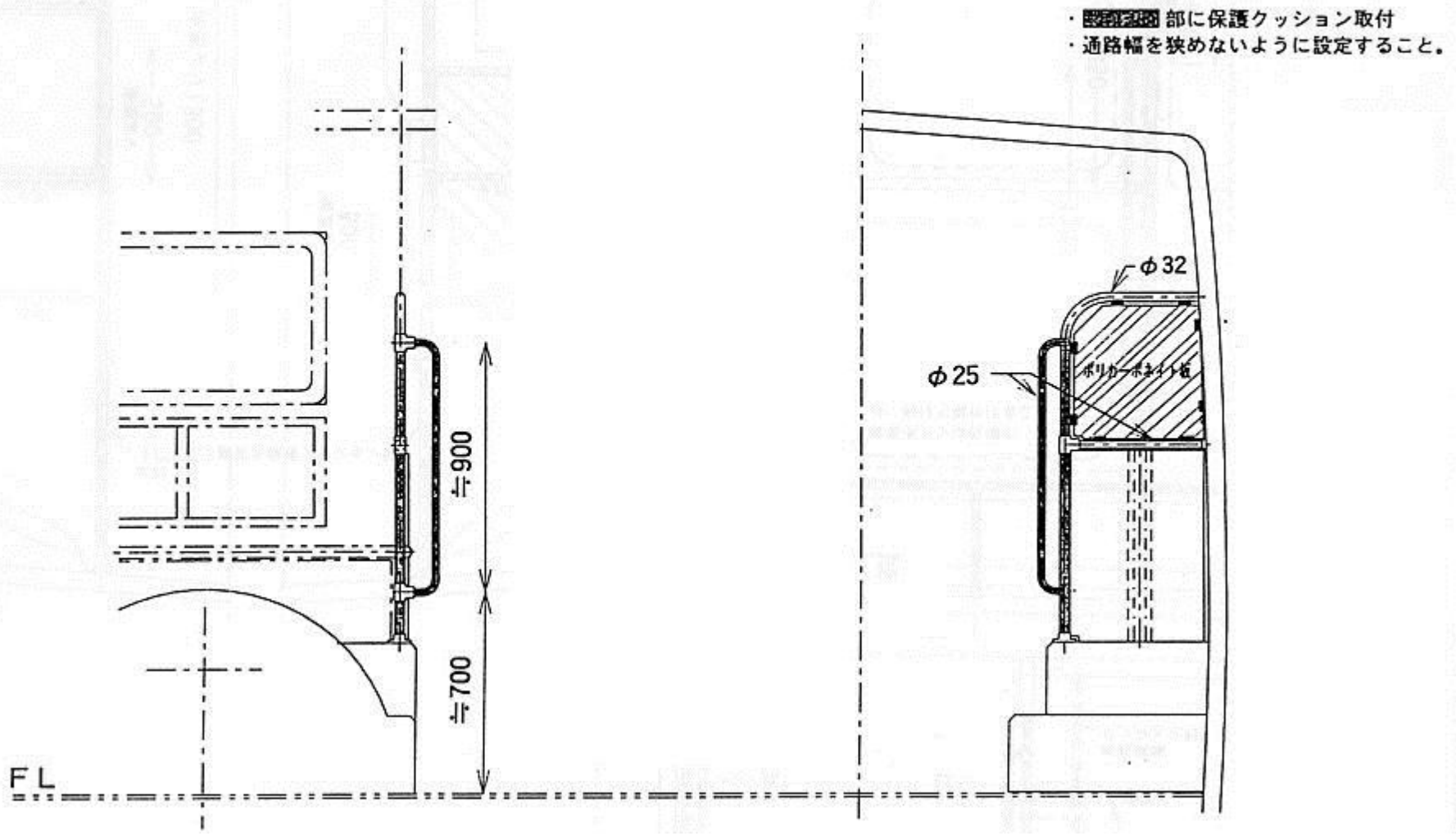
記号	凡　例	特記事項
●	窓枠及び窓柱部	側方向幕裏蓋部含む
■	立席握棒部	中扉部は 45° 外側に向けること
▼	横向き座席部	優先席、肘掛部
◆	天井握棒部	千鳥式
▲	跳ね上げ座席腰板部	
★	車いす利用者用	跳ね上げシート座面裏側

ノンステップバス用降車合図ボタン配置図（参考）



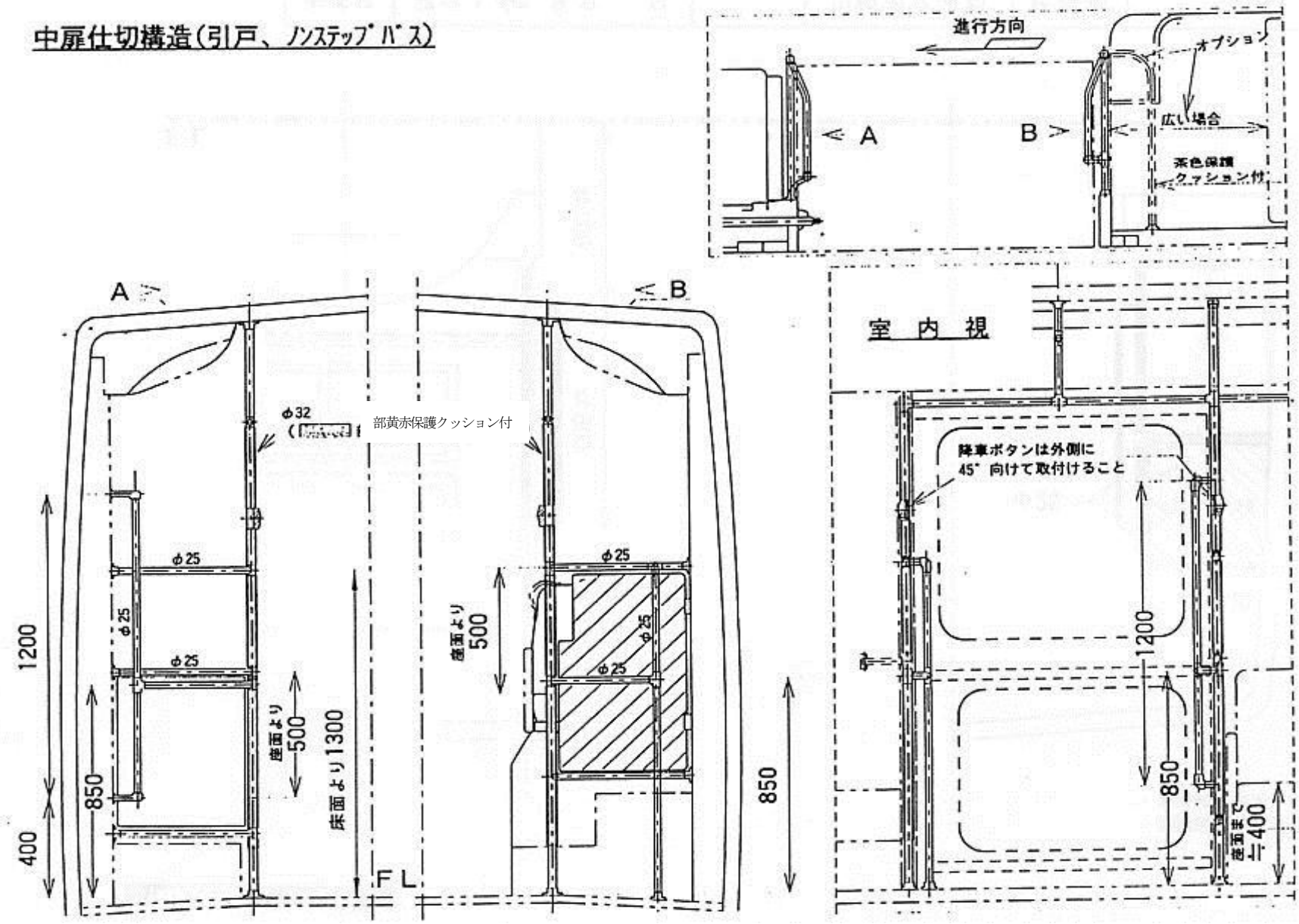
作成日	平成 25 年 4 月　日	作成者	川崎市交通局	仕様書		図⑧

前出入口後側仕切構造



作成日	平成 25 年 4 月　日	作成者	川崎市交通局	仕様書		図⑨

中扉仕切構造(引戸、ﾉﾝｽﾃｯﾌﾟﾊﾞｽ)

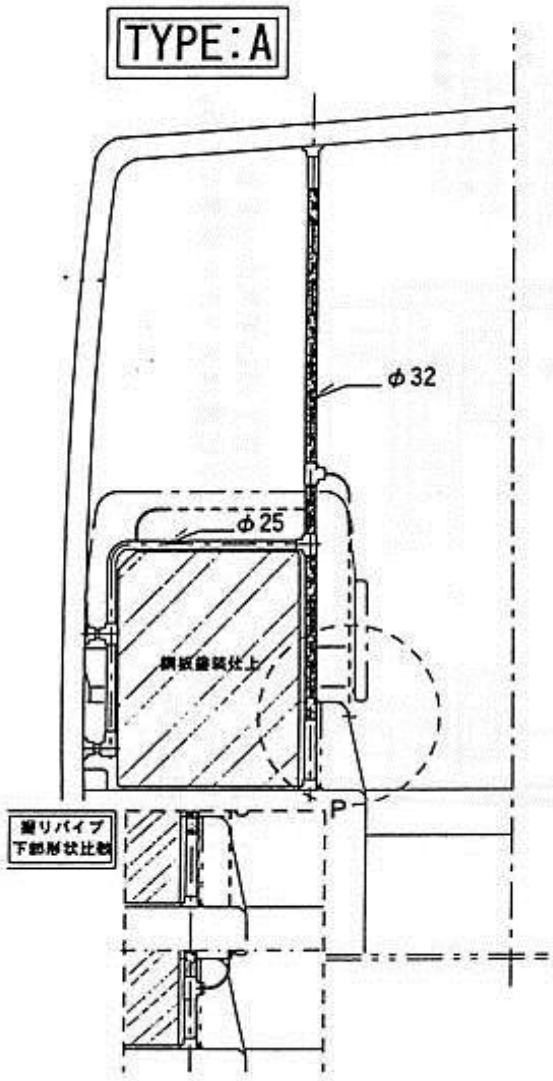


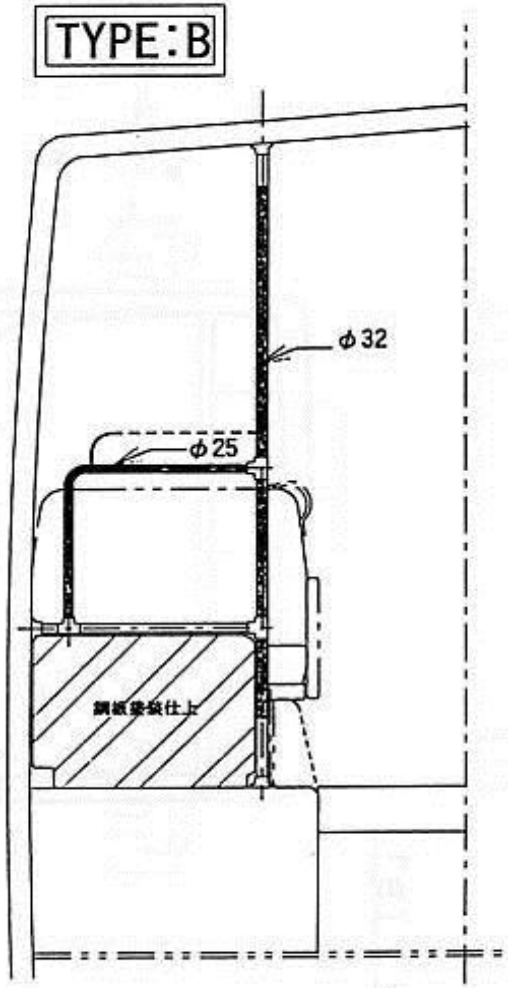
作成日	平成 25 年 4 月　日	作成者	川崎市交通局	仕様書		図⑩

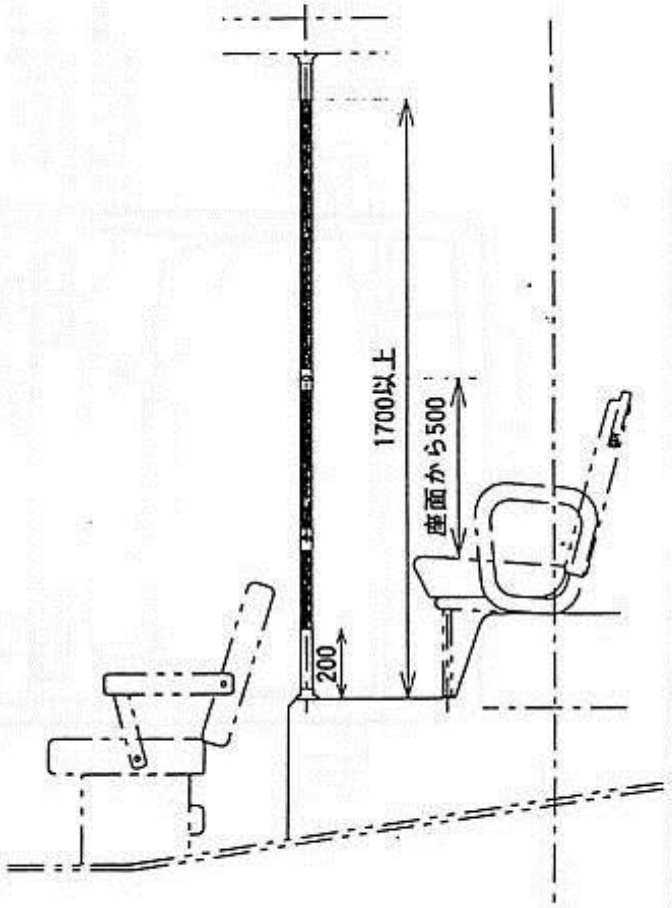
右シート前仕切構造

特記事項

- ■■■■ 部に保護クッション取付
- ------ 部：オプション設定



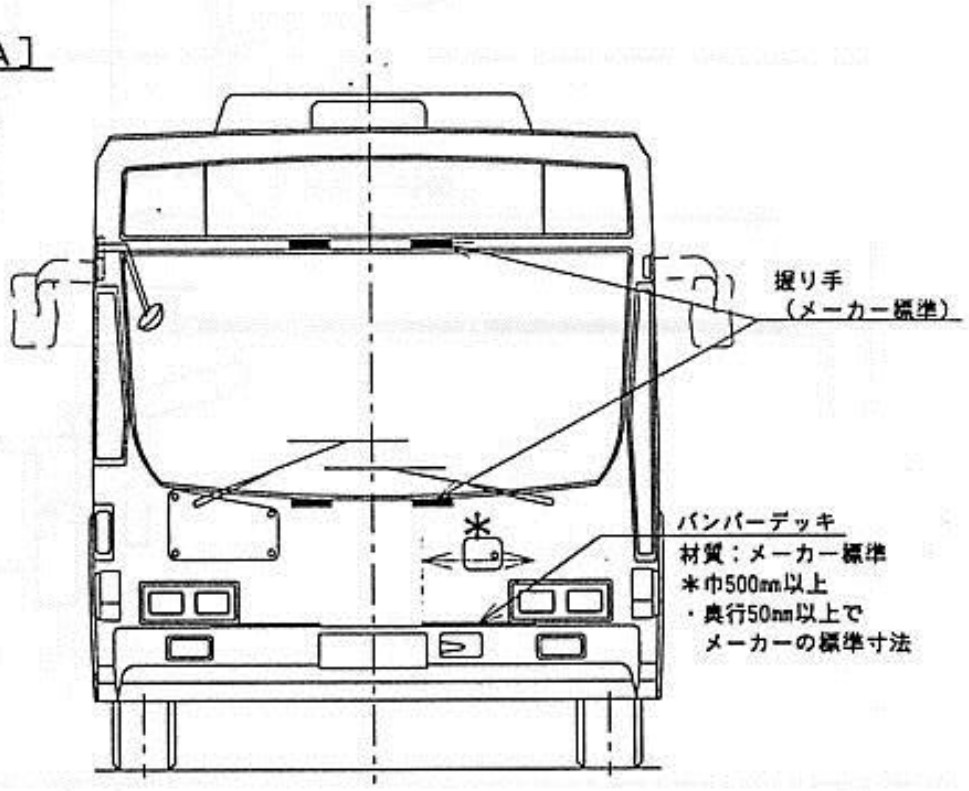




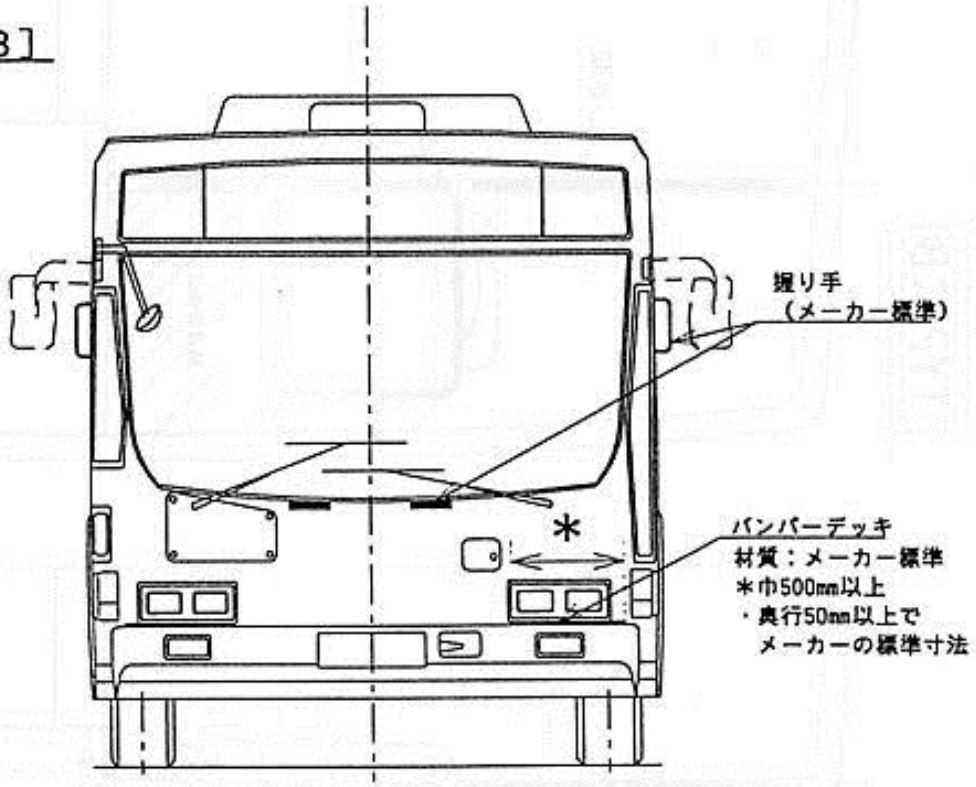
作成日	平成 25 年 4 月　日	作成者	川崎市交通局	仕様書		図⑪

清掃用握り手およびバンパーデッキ

タイプ［A］



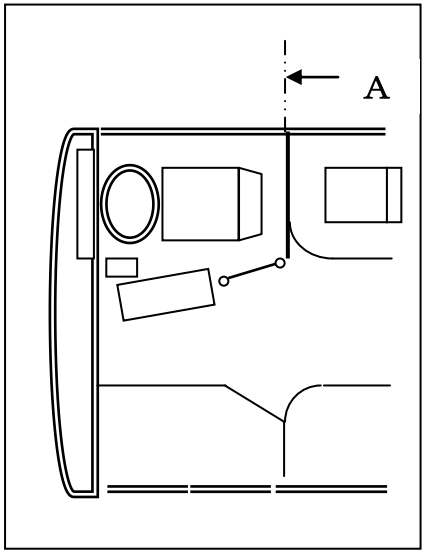
タイプ［B］

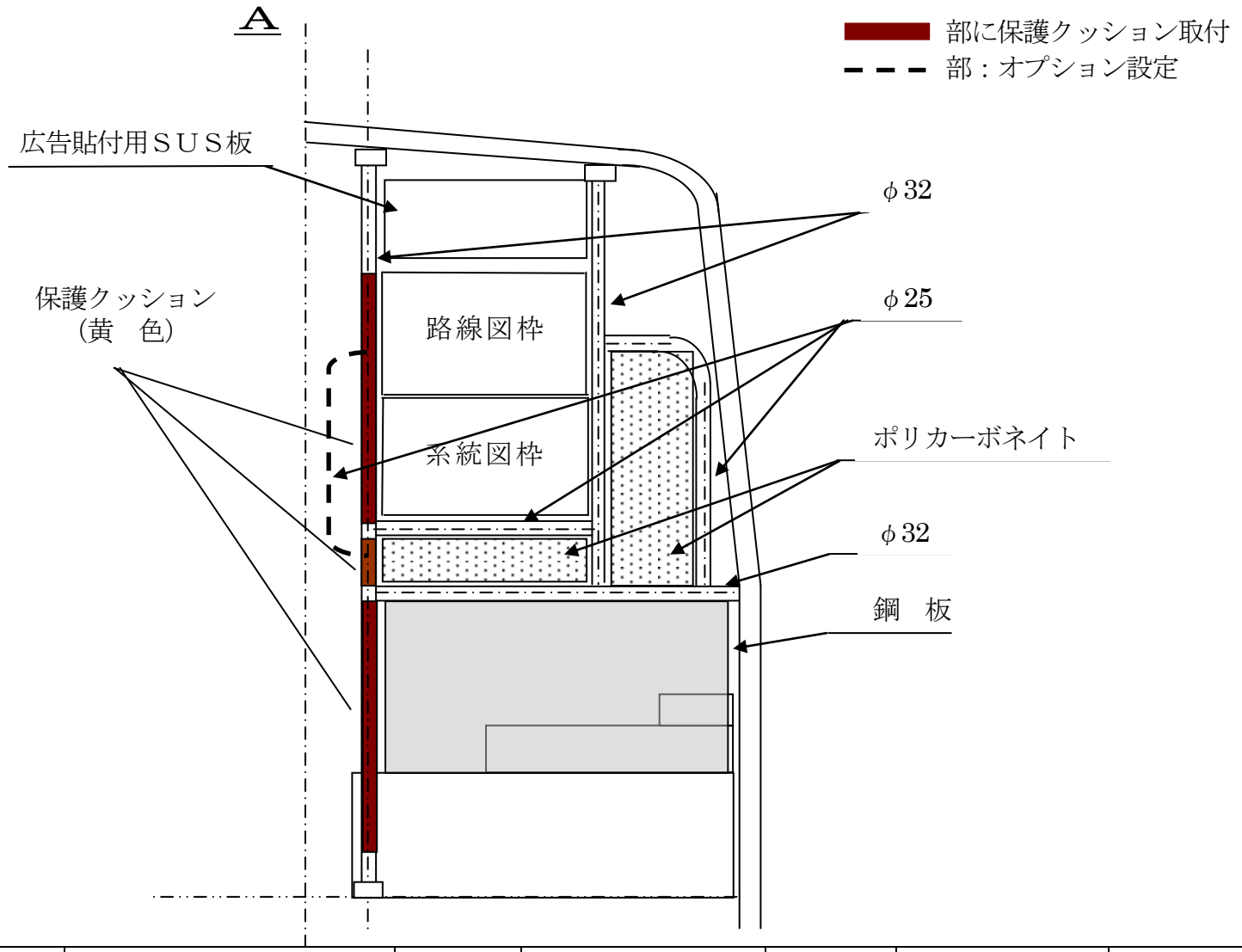


・下記のタイプ［A］または［B］のいずれかとする
・握り手およびバンパーデッキ位置はメーカー標準とする。
・本図は概略の位置を示す。

図⑫
仕様書
川崎市交通局
作成者
平成25年4月　日
作成日

運転席仕切構造



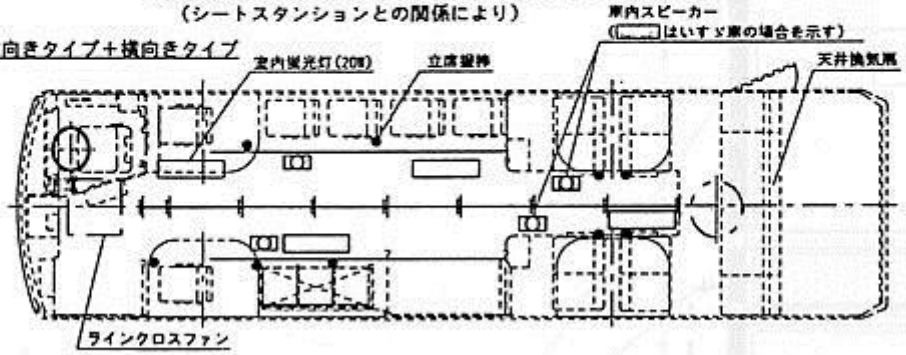


作成日	平成 25 年 4 月　日	製作者	川崎市交通局	仕様書		図⑬

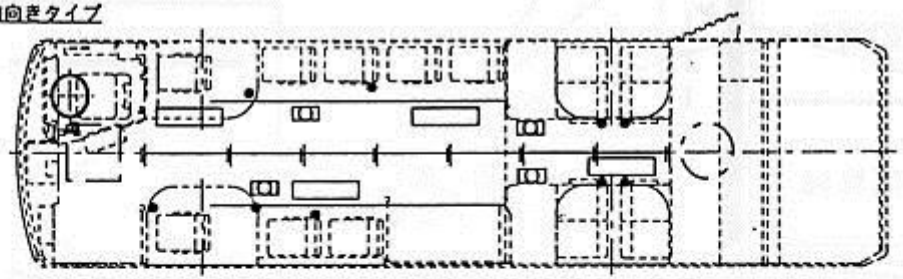
天井配置図 〔考え方〕

1）天井握棒は、立席スペースを全てカバーできるように配置。
2）ホイールベース間は、３本式天井握棒中幕後はシートスタンションの配置を基本とする。
（ホイールベース間シートレイアウト：前向、横向き：共通。
3）シートスタンション位置はシートレイアウトにより移動。
4）中央の天井握棒は最後部座席前のシート形状によって、後端位置が変わる。
5）室内灯は千鳥配置を基本とするが、最後部のみ中央とする。
（シートスタンションとの関係により）

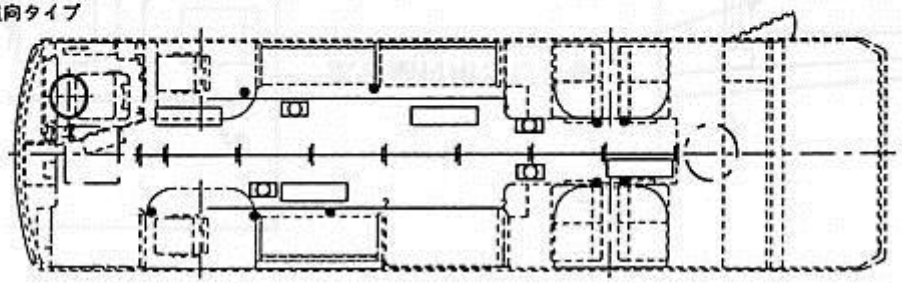
A）前向きタイプ＋横向きタイプ



B）前向きタイプ

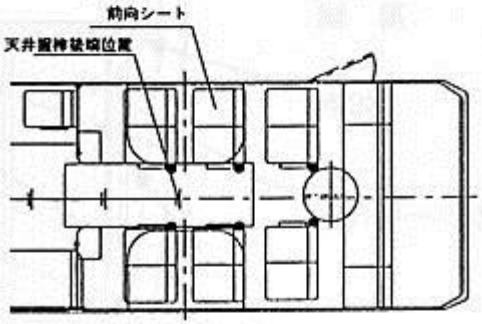


C）横向きタイプ



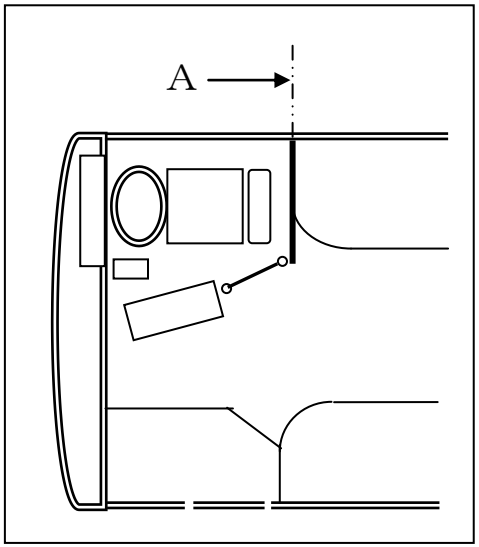
※注意点

最後部前席が前向きの場合、床形状に合わせて、
天井握部の後端位置を１スパン前側へ移動すること。

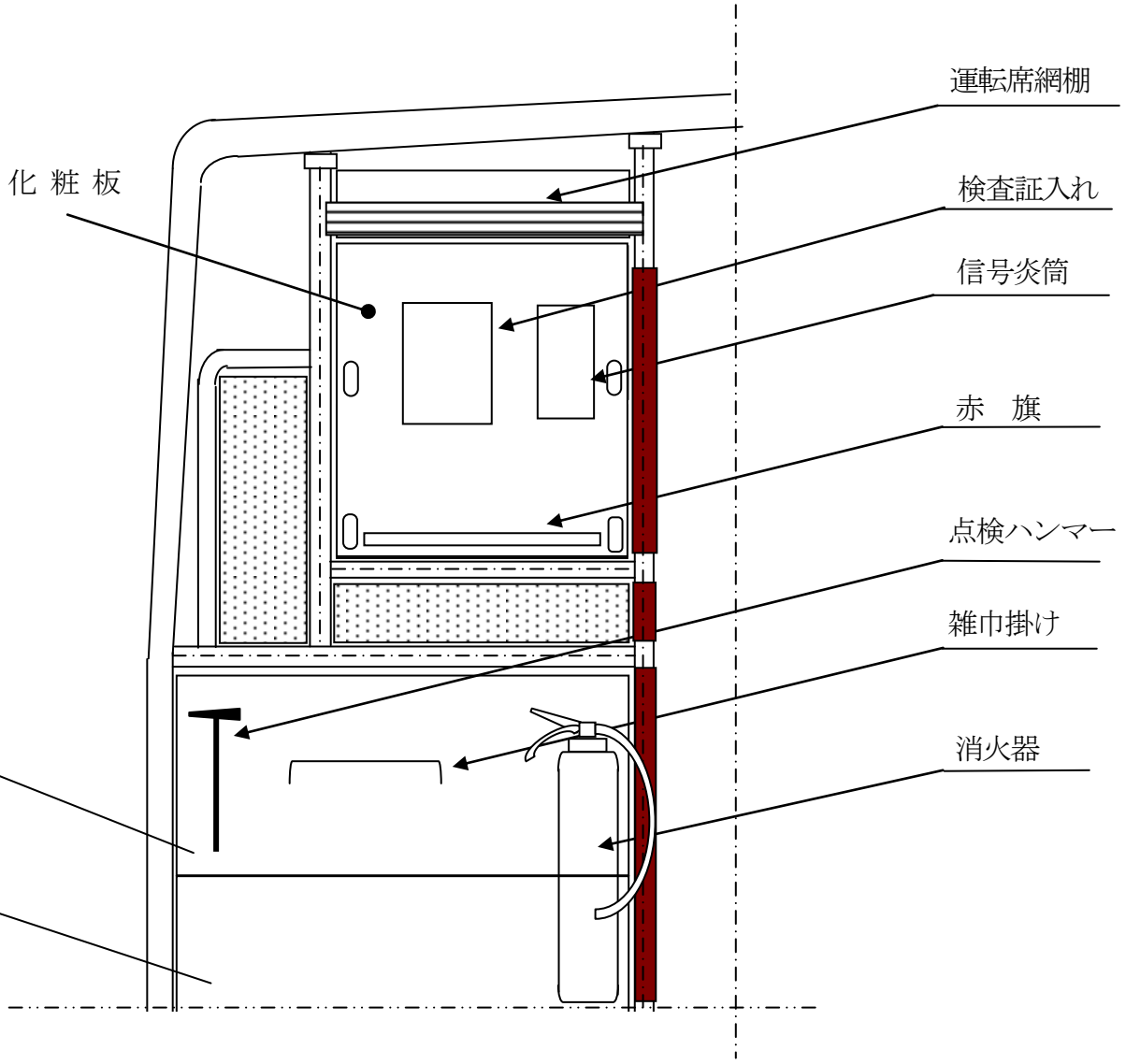


作成日	平成 25 年 4 月　日	作成者	川崎市交通局	仕様書		図⑭

運転席仕切部　装備品配置図



化粧板取付け時には、ブラケットとパイプの取付け部には、エプトシーラー等を貼付、軋みの無いように。



作成日	平成 25 年 4 月　日	製作者	川崎市交通局	仕様書		図⑯